

【コダちゃん 古代史年表】

年代	出来事	分類
1012年	金太郎のモデルで酒吞童子を退治したことで有名な坂田金時はこの年寛弘8年12月15日九州の賊を征伐するため築紫へ向かう途中、作州路美作勝田社(現在の岡山県勝央町)にて重い熱病にかかって亡くなったといわれています。勝田の人々は金時を慕い神社を建てて葬ったといわれています。	日本
1011年	(寛弘8年)の7月16日に一条天皇が譲位し三条天皇が即位しました。といってもさっぱりピンときませんね(笑)その10年前の1001年(長保3年)にはかの源氏物語が文献初登場(大部分完成)です。	日本
1010年	(ベトナムの)李朝という国で、首都がタンロン(昇竜)に移った年です。タンロンは今のハノイ(河内)のことで途中、トンキン(東京)とも呼ばれていた時代もあったそうです!!	東南アジア
1009年	寛弘6年一条天皇の治世。中国は北宋、朝鮮は高麗。ベトナムは李朝誕生。ヨハネス18世(141代ローマ教皇)が死去したのもこの年。藤原道長摂政就任はこの7年後のことです!!	日本
1008年	この千年後の2008年が「源氏物語千年紀」それは紫式部日記11月1日(この日が古典の日です!)の条に源氏物語に関する記述が初出したことに由来します。	日本
1007年	この年藤原道長は吉野金峯山(奈良県)に登り、自ら写経した経典を山頂に埋納しました。この経塚はその後江戸時代に発見され、道長の救いを求める願文が確認されました。	日本
1006年	藤原定家が著した「明月記」にこの年5月1日「超新星SN1006」が出現したと記されています。この出現は中国・エジプト・イラク・イタリア・スイスでも記録として残っています。現代の観測でこの超新星は史上もっとも明るい星だったことが分かっています。	日本
1005年	寛弘2年9月26日平安時代の著名な陰陽師安倍晴明死去。同年一条天皇の命により晴明生誕の地に「阿倍晴明神社」が創建されました。(大阪市阿倍野区)「伝承」なお、京都市上京区にある晴明神社は元屋敷跡に1007年に創建されたものです。	日本
1004年	「源氏物語」起筆の伝説=この年紫式部は石山寺観音堂に七日間籠って、新物語のストーリー案が浮かぶようにと祈念、そして見事ひらめき源氏物語が書き始められました。	日本
1003年	(長保5年)長保事件勃発—それまで安定していた大宰府と宇佐宮が、ある問題から対立しこれを境に以後長く紛争が続きました。	日本
1002年	古代ローマ帝国復興を夢見て活躍した、神聖ローマ皇帝オットー3世がこの年1月23日に亡くなりました。	ヨーロッパ
1001年	大和国百姓が愁状提出の記録あり。(農民や地方官等が国司の不正などを中央政府へ直訴する訴状のこと)また源氏物語はこの年より書き始めたとの説あり。(この年に夫藤原宣孝と死別していることなどから)	日本
1000年	長保2年、京都今宮神社近くのあぶり餅のお店「一和」(一文字和助の略)は、なんとこの年の創業です!!驚きです!!!	日本
999年	ヨーロッパでは終末思想が蔓延していたようですが特筆すべき記録は見当たりません。日本は長保元年。11月1日に藤原道長が長女彰子を一条天皇(中宮は藤原定子)に入内させ、翌年中宮宣下を受け、ここに史上初の一帝二后が誕生しました。	日本
998年	ガズン朝(中央アジア。イランに位置)全盛期の王マフムード即位。異名は「偶像破壊者」インドへ17回遠征して、インドイスラム化の端緒を開いたことで知られています。	中近東
997年	長徳3年10月1日(翌4年2月にも)高麗国からの侵略あり。これを「長徳の入寇」とよんでいます。被害地は筑前筑後薩摩杵岐対馬に及び数百人以上が拉致されました。唐が中立を守り日本が自制したことで全面戦争は回避されました。	日本
996年	長徳2年、藤原道長左大臣に昇進。一方藤原伊周太宰権帥に左遷。福井県越前市(越前国国府)には、紫式部公園があり、996年当時紫式部が過ごしていた国守館寝殿造り庭園が再現されています。	日本
995年	藤原道長に内覧の宣旨がありました。内覧とは、天皇に奉る文書や天皇が裁可する文書など一切を先に見ることをいいます。近くは豊臣秀吉(当時藤原秀吉)が関白に就任したときも内覧の宣旨が出ております。	日本
994年	正暦5年7月11日公家・歌人(中古36歌仙の一人)藤原道信死去。道信は23歳の若さで亡くなりましたが、大変すぐれた歌人でありました。それを証明するエピソードが、源俊頼の歌論書「俊頼髓脳」に出ています。	日本
993年	正暦4年冬、清少納言が中宮定子に女房として仕えました。有名な随筆「枕草子」はこの頃から大体996年頃までには書かれたといわれています。	日本
992年	藤原道長の長男頼通誕生!頼通はその後1017年に摂政に、1019年に関白、そして1067年に関白を辞するまでなんと50年もの間権力を掌中におさめていました。有名な平等院鳳凰堂は、頼通が1053年に建立したものです。	日本
991年	ハフパットは、キリスト教を世界で最初に国教としたアルメニア北部にあります。この年に、アシュート一世の命によりビザンチン様式の聖十字架教会がこの地に建てられました。1996年に周辺施設とともに世界文化遺産に登録されています。(2000年にはサナヒンの修道院も追加登録)	ヨーロッパ
990年	永祚2年1月25日一条天皇に藤原道隆の娘定子が入内。一条天皇は道隆の甥。道隆は後年死を前にして伊周(これちか)に地位を譲ろうとして果たせず、道長に権勢を奪われました。	日本
989年	ハレー彗星到来!「日本紀略後編九」諸道勅文四十五に彗星出現の記載があります。彗星の出現は当時大変な忌々しき大事件だったようで、そのために年号永延三年から永祚元年に改元されました。	日本
988年	永延2年11月8日尾張国の郡司百姓たちが、国司藤原元命(もとなが)の非法を朝廷に訴えました。これが有名な「尾張国郡司百姓等解文(げぶみ)」です。翌永祚元年2月5日朝議で審議、4月5日除目で解任されました。	日本
987年	西フランク王国・カロリング朝最後の王、ルイ五世(怠惰王ルイ)死去により断絶、その後の国王選挙によりユーグカペー即位。カペー朝の始まり。日本では、1000年以上続く京都北野天満宮例祭(北野祭・8月4日)がこの年に始まりました。	ヨーロッパ
986年	寛和2年6月23日花山天皇が譲位し第66代一条天皇即位。この年寵愛していた女御の病死がもとで悲嘆にくれていた花山天皇を言葉巧みに騙して(藤原兼家が子の道兼を使って天皇を連れ出し出家させ・関白には行方不明と報告)、兼家の外孫懐仁親王を位につけさせました。兼家念願の摂政に!	日本
985年	天台宗の源信(恵心僧都)が仏教書「往生要集」を著しました。この書は源信43歳の984年(永観2年)11月から書き始め翌年4月に完成しました。(全3巻・10章)	日本
984年	宮中医官である鍼博士丹波康頼撰による日本現存最古の医学書「医心方」(いしんぼう)がこの年(永観2年)朝廷に献上されました。	日本
983年	石庭で有名な京都・竜安寺誕生秘話!竜安寺は細川勝元が1450年(宝徳2年)に創建しましたが、この地はもともと983年(永観元年)に円融天皇が建立した円融寺があったところでした。	日本
982年	かの「三蹟」「四納言」で有名な藤原行成がこの年元服、表舞台に登場です。(誕生は972年。天禄3年)三蹟とは三大書道家(小野道風・藤原佐理)四納言とは藤原道長政権を支えた有能な官僚(源俊賢・藤原公任・藤原齊信)のことです。	日本
981年	ベトナム(前黎朝大越)と中国(北宋)との間で「白藤江(はくとうこう)の戦い」勃発!981年初頭北宋軍が陸・水よりベトナム側へ侵攻。当初ベトナム軍が大敗北。その後策を講じて反撃、戦線膠着のあと北宋軍の撤退で戦争が終結しました。	アジア
980年	平安京の入口南端中央に構えていた「羅城門」がこの年襲った京都大暴風雨により倒壊しました。(816年に大風により倒壊し再建)この後二度と再建されませんでした。	日本
979年	(北)宋(960年建国)の太宗、北漢を滅ぼし中国を統一。五代十国時代の終了。唐以来72年振りの統一王朝が誕生しました。	中国
978年	天元元年8月摂政関白・太政大臣藤原兼家の次女詮子が第64代円融天皇に入内。2年後後的一条天皇(懐仁親王)を出産。弟の道長を可愛がって、兄道隆一家を没落させたとされています。	日本
977年	上海最古の名刹「龍華寺」は三国志の英雄呉の孫権によって創建(242年)。その龍華寺のシンボル「龍華塔」(木とレンガ造りの七重、八角の塔で高さは約40メートルあります。)は北宋時代のこの年に再建されたものです。	中国
976年	貞元元年6月18日京都で大地震がありました。(山城・近江地震)宮城諸司はじめ寺院多数が倒壊しました。清水寺もこのとき倒壊しました。この地震により年号が貞元と改元されました。	日本
975年	天延3年7月1日我が国初めての皆既日食の記録が日本紀略にあります。記録によると、「太陽は墨色、群鳥飛乱、たくさんの星が見えた」とあります。朝廷では大赦を実施しました。	日本
974年	この年(天延2年)天然痘大流行。藤原行成の父義孝も9月16日双子の兄拳賢とともに亡くなりました。このことは蜻蛉日記(右大将藤原道綱の母作)に出ています。	日本
973年	薬師寺大火!天延元年食殿から出火、金堂・東西両塔以外のすべてを焼失しました。その後再建が進められましたが1528年(享禄元年)今度は兵火でまたまた大半を焼失してしまいました。	日本
972年	天台宗空也派の祖、阿弥陀聖・市聖・市上人とも称される空也がこの年亡くなりました。70歳。民間における浄土教の先駆者としてその後多大な影響を与えました。なお、六波羅蜜寺は951年(天曆5年)空也の開創です。	日本
971年	遼の国の第六代皇帝聖宗(耶律文殊奴)が1月16日誕生。知勇兼備の名君と言われた聖宗は、30代より親政を開始、国内の内政・軍事の組織化に尽力、中央集権を進めて遼の全盛期を招来しました。	中国
970年	安和3年この年から京都・祇園祭が毎年行なわれるようになりました。(応仁の乱・第二次世界大戦などの中断あり)最初の起源は869年(貞観11年)と言われています。以前は、行事の趣旨から「祇園御霊会(ごりょうえ)」と呼ばれていました。	日本
969年	エジプトの首都カイロは、この年エジプトを征服したファーティマ朝(チュニジアに興った王朝)によって建設されました。当時の名前は「カーヒラ」(勝利の都の意)一方そのとき日本では、安和の変(安和2年)が起きています。(藤原氏による左大臣源高明左遷事件)	中近東

968年	ベトナムでは、この年にディン・ボ・リンが統一を果たしました。(丁朝の成立)首都はホアルーに置かれました。	アジア
967年	康保4年「延喜式」施行。格式は律令の施行細則のことで、905年(延喜5年)醍醐天皇の命で編纂開始。完成は927年(延長5年)。その後改定などがあり、なんと施行まで40年もかかりました。全50巻、約3300条からなっています。	日本
966年	康保3年藤原道長生誕。藤原北家全盛を築いた道長も権力を掌中にするまでに結構時間を要しました。(伊周との争いなど)権力が完全化したのは1017年三条天皇崩御後といわれています。藤原北家はその後摂関政治崩壊後も道長の子孫のみ(御堂流)が代々世襲することになりました。	日本
965年	中世最強といわれたビザンツ帝国(マケドニア王朝867年?1057年)は、軍人皇帝ニケフォロス2世時代のこの年に、重装騎兵部隊の活躍もあってキプロス島を占領しました。	ヨーロッパ
964年	地球から230万光年の距離にあるアンドロメダ銀河(大星雲)についての記述が初出。それは現イラン(当時プワイフ朝)の天文学者アブド・アル・ラフマン・アル・スーフィーによって書かれました。	中近東
963年	空也は、この年(応和3年)600巻の金字の大般若経の写経をするともに、鴨川岸に僧侶600名を集めて大規模な大般若経供養会を行ないました。	日本
962年	2月2日教皇ヨハネス12世がフランク王オットー1世に古代ローマ帝国の継承者として戴冠しました。ここに神聖ローマ帝国が誕生しました。(1806年)	ヨーロッパ
961年	後ウマイヤ朝最盛期の王、第八代アブド・アッラフマーンがこの年10月15日73歳で死去。在位中国内諸勢力を制圧、829年にはカリフを称しました。(東のアッパース朝・西の後ウマイヤの2大カリフ)首都のコルドバ(イベリア半島)は当時西欧随一の繁栄を誇りました。	ヨーロッパ
960年	趙匡胤が後周の恭帝から禅譲を受け宋(北宋)を建国。彼は戦乱の世を反省し万事話し合いにより辛抱強く改革を断行。科挙を改善した殿試を行い、軍の上に官僚が立つ文治主義を確立しました。(文民統制政策)	中国
959年	平安時代の歌人(六歌仙・三十六歌仙)で絶世の美女と言われた小野小町終焉の地と伝えられる補陀洛寺(通称小町寺)の創建はこの年(天徳3年)です。(京都市左京区)	日本
958年	天徳2年皇朝十二銭の最後の貨幣「乾元大宝」発行。(最初は「和同開珎」708年和銅元年)この朝廷発行最後の貨幣の鑄造は963年(応和3年)で終了いたしました。	日本
957年	群馬県高崎市にあります上野国一社八幡宮の紹介。この宮はこの年天徳元年に京都の石清水八幡宮に勧進して創建。永禄年間(1046~1052)源頼義・義家が奥州戦の戦勝を祈願して社殿を改修。	日本
956年	ご存知金太郎のモデル坂田公時はこの年天曆10年5月の生まれです。(静岡県、金時神社伝)金太郎は足柄山で熊と相撲をとり、母に孝行する元気で優しい子です。	日本
955年	東フランク王国のオットー1世(ザクセン公)がこの年マジャール人(ウラル方面より移住、オーストリアを占拠)をアウスブルグ近郊レヒフェルトにて撃破勝利を収めました。(マジャール人はその後ハンガリー王国を建国・1001年)	ヨーロッパ
954年	世界遺産インドのカジュラーホ寺院群、これらの寺院はチャンデッラ王朝最盛期のもの(全85現存25)の中で最初に建立されたのがこの年建立のラクシュマン寺院です。	中近東
953年	源頼光に仕え頼光四天王(坂田金時・ト部季武・碓井貞光)の筆頭として剛勇を知られた渡辺綱(わたなべのつな)はこの年に生まれました。渡辺綱は大江山の酒呑童子退治や京都一条戻り橋の上で鬼の腕を源氏の名刀「髪切りの太刀」で切り落とした逸話で有名。	日本
952年	世界遺産アンコール遺跡群、これらはアンコール王朝が7世紀から13世紀にかけて作ったものですが、そのうちのひとつ東バライという大貯水池に建つ東メボンはこの年にラージェンドラヴァルマン2世によって建てられたヒンドゥー教寺院です。因みにアンコール・トムやワットは11世紀以降。	アジア
951年	国宝の醍醐寺五重塔はこの年天曆5年の建立です。京都に残る数少ない平安時代建築として大変貴重な存在です。(京都府下最古の建造物)壁画も国宝で、特に真言八祖の空海像は現存する最古の空海画像です。	日本
950年	アフリカ古代史の一つ。西アフリカに位置したガーナ王国(現マリ共和国)には金鉱山があって、この年がもっとも栄えた年といわれています。その後1077年にイスラム勢力に首都を破壊され、いくつかの興亡を経て1920年にはフランスの植民地。そして1960年に独立を果たしました。	中近東
949年	大阪天満宮はこの年天曆3年村上天皇の勅願により大將軍社の森に創建されました。その後、正平2年(1342年)楠木正行の戦い・天保8年(1837年)大塩平八郎の乱などにて社殿は焼失(弘化2年(1845年)再建)しましたが、その位置は創建時と寸分も変わっていません。	日本
948年	東京文京区にあります白山神社は、この年天曆2年加賀一の宮白山神社を勧進して創建されました。境内には八幡太郎義家が源氏の白旗を立てたとされる桜やまた6月には紫陽花が咲き乱れることで知られています。	日本
947年	ご存知学問の神様、北野天満宮はこの年天曆元年の創建です。天正15年(1587年)豊臣秀吉の北野大茶会は有名です。ちなみに社殿(国宝)は慶長12年(1607年)豊臣秀頼の造営です。	日本
946年	天慶9年(または天慶10年とも)この頃伊勢物語が成立しました。和歌の詞書から発展して歌が詠まれた背景を語る最初の歌物語。「昔、男ありけり」と在原業平らしき男を主人公としてその男の一生を語る構成となっています。作者不明。その後の文化・芸能に多大な影響を与えました。	日本
945年	天慶8年5月18日に平安時代の歌人紀貫之が亡くなったと言われています。紀貫之は三十六歌仙の一人で古今和歌集の撰者です。延長8年(930年)土佐48代国司として現地に赴任。そして任が終わった承平4年(934年)帰京に至る途中を日記にしたのが、有名な土佐日記です。	日本
944年	関東の厄除け三大師、佐野厄除け大師正式名称惣宗寺はこの年、天慶7年3月に奈良の僧尊によって開かれました。	日本
943年	大阪の難波神社(反正天皇が父帝仁徳天皇を偲んで415年に創建)は、この年朱雀天皇の命により河内から平野に遷座しました。摂津国総社・平野神社とも呼ばれています。なお、さらに現在地に遷座したのは、1583年秀吉が大阪城を築城する為に移されたものです。	日本
942年	大阪の安居神社はこの年の創建です。901年(昌泰4年)菅原道真が大宰府に左遷される途中休息した場所に建てられたことから、この名前になったとも言われています。また1615年(元和元年)大阪夏の陣の際、真田幸村がこの神社の境内にて戦死したことも知られています。	日本
941年	天慶の乱(藤原純友の乱)鎮圧。前年の平将門の乱鎮圧により朝廷側が形勢逆転。藤原純友は太宰府を占拠して抵抗するも大敗。伊予にて警固使橋遠保に討ち取られました。因みに太宰府の建物はこのとき焼失。以後再建されることなく歴史の表舞台から消えました。	日本
940年	承平の乱(平将門の乱)鎮圧。「新皇」と称して関東の分国化を目指していた平将門もこの年2月に藤原秀郷と国香の子平貞盛らに討たれました。将門には独自の政治構想がなかったことが敗因ではありましたが、関東民衆には大きな影響を与え以後永く英雄として仰がれることになりました。	日本
939年	千葉県の成田山新勝寺は、平将門の乱平定のためこの年に朱雀天皇が寛朝大僧正を東国へ遣わしたことに起源を持っています。翌年海路上総国へ上陸した寛朝は乱平定の祈願を執り行い(正式開山)、以後成田山新勝寺は東国鎮護の寺院となりました。	日本
938年	ベトナム独立！呉朝ベトナム軍と南漢軍が戦い(白藤江の戦い)最終的にベトナム軍が勝利し、1000年に近い中国の支配体制は終焉しました。	アジア
937年	過去何度も噴火を繰り返してきた富士山。富士五湖の一つ山中湖はこの年の噴火「鷹丸尾溶岩流」により誕生しました。最後の噴火は約300年前の「宝永大噴火」(1707年12月16日)です。富士山はまだ青年期の活火山でもあります。	日本
936年	ハインリヒ1世(ザクセン公、東フランク王、後世においては一般にドイツ王国初代国王と言われている)はこの年7月2日に亡くなりました。因みに神聖ローマ皇帝オットー1世の父でもあります。	ヨーロッパ
935年	平将門の乱(承平の乱)始まる。朝鮮半島では、新羅(三国時代356年~676年・統一新羅時代677~935年)が高麗に併合され、高麗は翌年朝鮮半島の統一を果たしました。	日本
934年	東大寺にはもともと東西に2つの七重塔が建っていました。(推定高70m~100m)しかし西塔は、この年の落雷で焼失(東塔も1180年戦火にて焼失)しました。現在はそれぞれ基壇のみが残されています。	日本
933年	公家・武将・僧侶等に多く使用されていた「花押」の初見は、この年の坂上経行の花押と言われています。ルーツは唐の時代で、その形が花の形に見えることからこう呼ばれ、貴族社会から誕生しました。	日本
932年	平安時代中期に作られた辞書「和名類聚抄(わみょうるいじゅしょう)」(略して和名抄ともいう)はこの年に成立したとも言われています。これは勤子内親王の求めに応じて源順(みなもとのしたごう)が編纂したものです。	日本
931年	第59代宇多天皇がこの年(承平元年)7月19日に亡くなりました。宇多天皇は昌泰2年(899年)仁和寺で出家、法王の称号を初めて使用しました。因みに仁和寺は宇多天皇により建立されました。(仁和3年完工、仁和4年落慶法要)	日本
930年	延長8年6月26日内裏・清涼殿に落雷があり多数の公卿たちが死傷しました。(清涼殿落雷事件)天皇の居所への落雷は大変衝撃的なことで、このことが契機となり菅原道真の怨霊説やこの雷を操ったのは菅原道真であるという雷神伝説が広く流布されることになりました。	日本
929年	チェコ共和国の首都プラハ、プラハ城にある聖ヴィート大聖堂(ゴシック様式の2本の82mの尖塔・99mの鐘楼)はヨーロッパでも珍しい王城のなかにある大聖堂として有名ですが、もともとはこの年に建てられた円形教会堂をちょうど1000年後の1929年に建て替えたものです。	ヨーロッパ
928年	延長6年かの安珍清姫伝説はこの年のことです。熊野詣での修行僧安珍は、清姫から逃げるために道成寺の鐘の中に身を隠したが、蛇に化身した清姫がその鐘に巻きつき鐘もろとも安珍を焼き殺したといわれています。その約400年後に作られた二代目の鐘は紆余曲折の末京都の妙満寺にあります。	日本
927年	京都市北区西賀茂氷室町にはその名のとおりに平安時代に氷室(天皇に献上するために氷池から採取した氷の貯蔵庫)のあったところ。これはこの年成立した「延喜式」に記載。平安京造都時に作られた六カ所のうちのひとつ。因みに氷室の管理は主水司が行っていました。	日本
926年	この年渤海国が契丹(遼)により滅亡しました。渤海国はかつて満州から朝鮮半島、現ロシアの沿海地方にかけて存在した国で、唐からは「海東の盛国」(新唐書)と呼ばれ、周囲との交易で栄えていました。	中国
925年	この年法隆寺の大講堂が落雷により鐘楼とともに焼失しました。その後990年(正暦元年)に再建(国宝)されました。大講堂とは仏教学問を研鑽したり法要を行う施設です。	日本
924年	京都五山のひとつ東福寺は、鎌倉時代に藤原(九条)道家によって創建されましたが、実はこの地のもとは、この年(延長2年)に藤原忠平が建立した法性寺(ほつしょうじ)のあったところ。因みに東福寺の名の由来は、東大寺と興福寺からそれぞれ一つをいただいたものです。	日本
923年	福岡にあります筥崎宮(はこざきぐう)は、醍醐天皇の延長元年の創建です。宇佐八幡・石清水八幡とともに日本三大八幡と言われています。因みに楼門に掲げられている額「敵国降伏」の文字は、醍醐天皇の後宸筆(天皇の自筆)を拡大して写したものです。	日本
922年	世界遺産熊野古道、この中辺路周辺にあります箸折峠の牛馬童子(高さ50cm程度の小さな石像)は、延喜22年(922年)に熊野行幸を行った花山法皇の旅姿を模して明治時代に作られたものといわれています。因みに峠の由来は、花山法皇が食事の際近くの萱を折って箸代わりにしたこと	日本

921年	弘法大師こと空海は、宝亀5年(774年)6月15日に讃岐国多度郡屏風ヶ浦で生まれ、承和2年(835年)3月21日高野山金剛峰寺において62歳で入定しましたが、実は「弘法大師号」が贈られましたのは、入定後86年後のこの年(延喜21年)醍醐天皇によることです。	日本
920年	源高明(みなもとのたかあきら)(醍醐天皇の皇子)は、この年延喜20年7歳で臣籍降下し源姓を賜与されました。高明は後に安和の変(安和2年・969年)にて藤原氏の策謀で太宰権帥に左遷されました。因みに高明には、源氏物語の作者説や光源氏のモデル説があります。	日本
919年	平安中期の漢学者、三善清行(みよしきよゆき/きよつら)はこの年1月15日(16日)に亡くなりました。菅原道真との対立や後に「意見封事十二箇条」を朝廷に提出したことで知られています。	日本
918年	延喜18年日本で現存最古の薬物書「本草和名(ほんぞうなみよ)」が、深根輔仁撰により編纂されました。	日本
917年	聖徳太子伝説の集大成であります藤原兼輔著「聖徳太子伝暦」がこの年に成立しました。太子受胎以前の宣託時から上宮家の滅亡までが編年体で詳述されています。	日本
916年	七福神の中で唯一実在した人物が布袋尊です。唐代の禅僧で名を「契此(かいし)」といい生まれは不明ですが、この年に亡くなりました。大きな袋を担っていたことから布袋和尚と呼ばれ、吉凶を占い天候予知能力に優れていたことから「弥勒菩薩の化身」といわれました。	日本
915年	延喜15年、十和田火山大噴火！このとき発生した毛馬内火砕流は周囲20kmに及び、過去2000年間日本国内で起きた最大規模の噴火でした。このことは延暦寺の僧が記した「扶桑略記」にも出羽の国からの報告として記載されています。	日本
914年	カスティージャ王国は中世ヨーロッパイベリア半島中央部にあった王国です。キリスト教国によるレコンキスタ(国土回復運動)に主導的な役割を演じ、後のスペイン王国の中核をなしました。この年に首都をレオンに遷都。これ以降をレオン王国と呼びます。	日本
913年	戦国時代北条氏の支城の一つ八王子城は西関東の軍事上の拠点でしたが、この名の由来は、延喜13年(913年)に華嚴菩薩妙行が山頂で修行中牛頭天王(ごずてんのう)と8人の王子が現れたという伝説からです。	ヨーロッパ
912年	高知県大豊町の八坂神社には推定樹齢3000年の大杉があります。(南大杉は周囲20m樹高60m日本一)この神社の始まりは、この年延喜12年にある尊像を大杉のもとに祀ったからといわれています。因みにここは美空ひばりが願をかけたことでも知られています。	日本
911年	ノルマン人の一部族長のロロがこの年西フランク国王よりノルマンディ公に封じられました。このロロから7代後のギヨーム2世はイングランド王国に侵攻(1068年)しイングランド王に即位(ノルマン王朝の始まり)しました。	日本
910年	京都東寺では毎月21日弘法大師空海への報恩感謝の法要「御影供(みえいこ)」を御影堂にて行っています。この御影供はこの年延喜10年に灌頂院で始められました。なお、灌頂院から御影堂に場所が移りましたのは延応2年(1240年)からのことです。	ヨーロッパ
909年	仲秋の名月・お月見の由来は、豊作祈願説や遣唐使伝来説などがありますが、日本での最初の記録はこの年延喜9年に醍醐天皇が初めて月見の宴を開いたこととされています。	日本
908年	中国福州の古刹湧泉寺は、この年(梁の開平2年)開かれました。寺の前に泉(即瀝漢泉)が湧き出していることからこの名がつけました。当初の名前は国師館といい、お寺には2145段もの石段があります。数万の貴重な経典等があることでも知られています。	日本
907年	この年(天祐4年)唐の哀帝は朱全忠に禅譲(後梁)をしてここに唐王朝は滅亡しました。因みに唐は618年に李淵が隋を滅ぼして建国されました。(途中690年?705年武則天による武周王朝時代あり)また日本の遣唐使廃止は894年(寛平6年)のことです。	中国
906年	虎丸長者と焼米説話のご紹介！昔後三年の役の際源義家は、言うことを聞かない虎丸長者の家を焼き討ちしました。その後跡地に黄金お米埋蔵の言い伝えが広がり、幕末に二本松藩主が発掘したところ焼米が出て来ました。実はこの場所は延喜6年この年に分置された安達郡衛の跡ということです。	中国
905年	この年に紀貫之らによる初の勅撰和歌集「古今和歌集」が編纂されました。なお、君が代はこの古今和歌集に読入しらずとして初出しました。	日本
904年	防府天満宮は、菅原道真公が配流の途中立ち寄ったところで、この年日本最初の天満宮として創建されました。(道真公はこの前年に亡くなっており)なお、奈良県桜井市にあります興喜天満神社も最古の天満宮を称しております。(こちらの創建は天歷2年(948年)ですが…)	日本
903年	兵庫県明石市の休(やすみ)天神社は防府天満宮よりさらに1年前のこの年創建です。こちら大宰府へ下る途中に明石駅家(うまや)に立ち寄ったことからこの名になりました。そしてこの年菅公が亡くなったことを知った明石駅長によりここに菅公を祀る祠が建てられたのが始まりです。	日本
902年	大阪松原市三宅には三宅寺があって、ここにこの年菅公自作の木像が贈られその後942年(天慶5年)この木像等を祭神とした三宅天満宮が創建されました。現在は屯倉神社となっています。	日本
901年	日本最古の天満宮論に決着！？京都府園部町の生身(いきみ)天満宮はその名のおり菅公存命中のこの年創建です。ここ園部は菅公の領地で大宰府左遷の際、菅公を生祠として奉斎したのが始まりです。	日本
900年	この年にあのかぐや姫で有名な竹取物語が成立したと言われています。かぐや姫が月に帰るとき帝に不死の薬を置いて行きましたが、帝はかぐや姫がいけないのでは意味がないとある山で焼いてしまいました。その山が富士(不死)の山です。	日本
899年	安中を通る中山道に碓氷関所が設けられたのはこの年昌泰2年のことです。江戸時代に場所が移り(1615年)「入鉄砲と出女」の取り締まりに利用されました。(明治2年(1807年)廃関)	日本
898年	最初のお船遊びはこの年昌泰元年宇多上皇の嵐山御幸時の大堰川(桂川)にてと言われています。因みに車折(くるまざき)神社では昭和3年より「三船祭」としてこのお船遊びを再現されています。	日本
897年	京都の山科神社はこの年寛平9年宇多天皇の勅命により創建されました。当地の豪族宮道(みやじ)氏の祖神・山科一宮です。因みに醍醐天皇の母は宮道氏の血縁です。	日本
896年	寛平8年宇多天皇は源能有(よしあり)に命じて弓馬礼法を制定しました。「笠懸(かさかけ)」「流鏑馬(やぶさめ)」「犬追物(いぬおもの)」は騎射の三物と言われています。これ以後弓馬の技術は清和源氏が相伝するところとなりました。因みに能有は文徳天皇の皇子で清和天皇の兄弟です	日本
895年	大分県別府市の別府八湯の一つ「柴石温泉」にて、この年醍醐天皇が病氣療養のため湯治されたと伝えられています。因みに柴石の由来は江戸時代に柴の化石が見つかったことによります。	日本
894年	この年菅原道真の建議により遣唐使が廃止されました。第一回遣唐使は舒明天皇2年(630年)「犬上御田歊」ですので、なんと260年余続いたこととなります。この間15回企画されうち12回実施されたと言われています。	日本
893年	この年・翌年と新羅からの侵攻が熊本・長崎・壱岐・対馬にありこれを撃退しました。これを「寛平の韓寇」といいます。これを契機に航路が危険視され唐の政情不安とあいまって遣唐使が廃止になったとも言われています。	日本
892年	寛平4年菅原道真により歴史書「類聚国史」が作られました。本編は200巻ありましたが、その後応仁の乱などで散逸し現存は62巻となっています。	日本
891年	聖護院ハツ橋や聖護院大根でおなじみの聖護院は1090年(寛治4年)の創建ですが、実はこのもとはこの年に亡くなりました智證大師円珍の草創になる門跡寺院でした。因みに円珍は空海の甥にあたります。	日本
890年	千葉県香取市(旧佐原市)にあります観福寺はこの年寛平2年の創建です。弘法大師が布教の折に泊まったことからそこにお堂を建てたのが始まりです。因みにこの境内には(日本地図作成で有名な)伊能忠敬のお墓があります。	日本
889年	第50代桓武天皇の曾孫(孫説あり)高望王が、この年寛平元年5月13日宇多天皇の勅命により「平」姓賜り臣籍降下されました。ここに桓武平氏の誕生です！	日本
888年	仁和の大洪水発生！！この年仁和4年5月28日に、前年に起こった仁和南海・東海地震により出来た天然ダム(八ヶ岳が崩落して出来た堰き止め湖)が決壊して、千曲川下流域が100kmにわたって氾濫しました。	日本
887年	宇多天皇が即位のお礼として藤原基経に關白要請した際、形式的辞退後の二度目の詔書にあった「阿衡の任」(文章博士橘広相作)がもとで基経が激怒し職務放棄をしました。(阿衡の紛議といわれています。)最終的には菅原道真の説得で解決。以来菅原道真は宇多天皇の信任を得て行きました。	日本
886年	箱根峠に並ぶ東海道の難所鈴鹿峠。この鈴鹿峠を越える初めての官道は「阿須波道」と呼ばれこの年仁和2年に開通しました。八町二十七曲といわれるように急な曲がり道が連続する険しい峠道でした。	日本
885年	日本百名山の一つ、九州鹿児島島の開聞岳は円錐形の山で別名薩摩富士といわれていますが、現在の山容となりましたのは、この年仁和元年の最後の爆発で溶岩がせり上がったのです。	日本
884年	唐代末期、塩の密売人の王仙芝・黄巢が反乱。黄巢は一時長安に入り大斉を名乗りました(880年)が、この年鎮圧されました。(これを黄巢の乱といえます。)この乱が唐朝滅亡の契機となりました。	日本
883年	この年筑後国府襲撃事件発生！！天慶7年6月3日夜筑後守都御西(みやこみとり)が100人余の賊に襲われ殺害されました。その後大宰府の調査によりこの事件の首謀者は筑後守の部下と判明。理由は筑後守が30年余り行われていなかった班田を実施した為(今でいう行財政改革の断行)です。	中国
882年	ロシアの先祖ともいえるキエフ大公国がこの年建国されました。ルーシ族と呼ばれるヴァイキングにより、ドニエプル川流域のキエフに建国されたことからこう呼ばれました。その後1240年のモンゴル来襲によってキエフが落城し滅亡しました。	日本
881年	在原行平がこの年天慶5年貴族の教育機関である奨学院を創設しました。その後900年(昌泰3年)には大学寮南曹として公認され、勸学院と並び「南曹の二窓」と称されました。	ヨーロッパ
880年	この年天慶4年11月23日に雲で大地震が発生しました。日本三代実録によりますと、出雲国庁よりの報告にて神社・仏寺・官舎・農家の全壊・半壊など多数ありまた負傷者も多数ありました。なお、最近の研究ではM7クラスの地震とのことです。	日本
879年	富士山の最初の登頂者は誰か？については、行者役小角(えんのおづね)伝説がありますが、実際に登山した記録としては漢学者都良香の書いた「富士山記」が最古といわれています。ちなみに都良香はこの年に亡くなりました。	日本
878年	この年元慶2年3月夷倭(蝦夷)が蜂起秋田城を急襲しその後朝廷軍を撃退しました。(元慶の乱)この年干ばつがありまた年来の苛政が重なり不満が爆発したものです。翌年朝廷側の懐柔策が功を奏して蝦夷側が降伏して乱は終結しました。(これは朝廷側の見方ですが…)	日本
877年	「扇子」は木簡から派生し京都で作られるようになったといわれています。木簡はその記録用として何枚も綴じ合わせる必要がありそこから最初の扇「桧扇」が生まれました。現存最古の扇はこの年元慶元年と記された桧扇で、東寺の千手観音像の腕の中から発見されたものです。	日本

876年	朝堂院がこの年火災により焼失しました。朝堂院は八省院(818年以降)とも呼ばれ、政務・儀式・宴会などの公務を行うための施設です。因みに朝堂院全体の入口が「応天門」です。	日本
875年	日本三名鐘の一つ京都神護寺の梵鐘はこの年貞観17年の鑄造です。(国宝)神護寺の歴史は古く元は和気氏の氏寺で、空海も住持していました。今日のようになりましたのは天長元年(824年)和気清麻呂の子真綱によってです。因みに当時の正式名は神護国祚真言寺です。	日本
874年	貞観16年この年弘法大師空海の孫弟子理源大師聖宝によって醍醐寺が創建されました。延喜6年(906年)に醍醐天皇の勅願寺になっています。因みに寺名の由来は、理源大師が山上の湧き水を飲んだ際「ああ醍醐味なるなり！」と言ったからといわれています。	日本
873年	京都太秦の広隆寺ではこの年貞観15年「広隆寺縁起資材帳」(国宝)が成立しました。これにより9世紀における堂宇・仏像・土地財産の実態を知る手がかりとなっています。広隆寺は平安遷都以前からあった京都最古の寺院で帰化人系の秦氏の氏寺です。国宝の弥勒菩薩半跏像も有名です。	日本
872年	初代ノルウェー国王ハーラル1世(美髪王)がこの年即位しました。王は求婚相手から「一国の王でなければ」と言われたことに奮起し全土を征服しました。それまでは誓いとして髪を切らず、征服後に髪を切って整髪したことから「美髪王」と呼ばれました。	日本
871年	山形県秋田県の境にある鳥海山(出羽富士とも、日本百名山の一つ)がこの年貞観13年4月8日噴火し土石流が発生しました。このことは日本三代実録に出羽国司からの報告として紹介されています。	ヨーロッパ
870年	アイスランドの歴史はこの年(874年説あり)ノルウェー国王の政争に破れた貴族・家族・一族が国王の独裁から逃れてこの島に移住したのが始まりといわれています。その経緯から自由で民主的な政体を作る風土があり、930年アルシンクという世界最古の民主議会を誕生させています。	日本
869年	貞観11年5月26日陸奥国東方の海底を震源に巨大地震が発生しました。今回の東日本大震災と同規模と考えられマグニチュードは少なくとも8.3以上といわれています。地震と津波により内陸部まで甚大な被害が出たといわれています。	ヨーロッパ
868年	この年和歌山県の補陀洛山寺(ふだらくさんじ)で第一回の補陀落渡海が行われました。これは中世に行われた捨身行で観音浄土への往生を目的に生きながら屋形船に閉じこめられて海に流されるものです。この寺ではその後1722年まで20回実施されています。	日本
867年	貞観9年第56代清和天皇は外敵降伏の願いを込めて、伯耆・出雲・石見・隠岐・長門の五か国に毘沙門天像を下賜されました。そのうち長門の分が山口県四王司神社に安置されています。	日本
866年	貞観8年間3月10日応天門が放火され炎上しました。大納言伴善男は左大臣源信の犯行と告発、しかし逆に太政大臣藤原良房の進言と密告により伴善男父子が有罪とされ流刑に処せられました。(応天門の変)これにより藤原良房は権力を手中に収め、古代からの名族伴氏(大伴氏)は没落しました。	日本
865年	京都の小栗栖(おぐるす)八幡神社は清和天皇時代のこの年貞観7年の創建です。ここ小栗栖は明智光秀が山崎合戦で羽柴秀吉に破れ、坂本城へ逃れる途中最後を遂げた場所として知られています。	日本
864年	この年富士山が大噴火しました。(貞観大噴火)大量の溶岩流が発生し、その結果青木ヶ原樹海・西湖・精進湖が誕生しました。	日本
863年	山形県最上町の赤倉温泉にあります日本百名湯「湯守の宿三之丞(さんじょう)」の開湯はなんとこの年貞観5年のことです。(因みに開業は江戸時代初期)	日本
862年	奇祭・蘇民祭(裸の男たちが蘇民袋を奪いあうお祭り)で有名な黒石寺の本尊・木造薬師如来坐像(重要文化財)はこの年貞観4年の造像といわれています。	日本
861年	この年貞観3年4月7日福岡県直方市に隕石が落下しました。(直方隕石)世界最古の落下目撃記録のある隕石です。場所は武徳神社(現須賀神社)の境内で、翌日掘出して保存されました。(現存。5年に一度一般公開)因みにこの隕石は研究者によって調査鑑定され、世界最古の隕石と確認済です。	日本
860年	立石寺(通称山寺)はこの年貞観2年12月清和天皇の勅願により慈覚大師円仁が開山しました。絶壁の岩山にお堂が点在する山岳仏教の古刹で、石段数も室生寺よりも多い815段あります。因みに松尾芭蕉の句「閑かさや岩にしみ入る蟬の声」はここで詠まれました。	日本
859年	京都左京区吉田山に鎮座します吉田神社はこの年貞観元年藤原山蔭により一門の氏神としてまた都の守護神として創建されました。近世においては全国の神社の神職の任免権を持ち神道界に大きな権威を持っていました。因みに徒然草の吉田兼好もこの一門に繋がる人です。	日本
858年	安産・求子祈願の寺として有名な奈良の帯解寺はこの年天安2年の創建です。由来は平安前期文徳天皇妃染殿皇后が懐胎された際、当寺に祈願して無事清和天皇を出産されたことからといわれています。	日本
857年	この年齊衡4年北家の藤原良房が人臣にして初の太政大臣になりました。因みに最初の太政大臣は天智天皇の子大友皇子です。また良房以前にも人臣で太政大臣はいましたが、みな死後の追贈や失脚者ですので前例にはなりません。なお、良房は文徳天皇からの4回目の指名でやっと受諾しました。	日本
856年	茨城県大洗町の大洗磯前神社はこの年齊衡3年の創建です。神が降臨したという磐座の上に「神磯の鳥居」があります。因みに現在の社殿・神門は徳川光圀・綱條が寄進したものです。	日本
855年	齊衡2年奈良東大寺の大仏頭部が地震により落下しました。東大寺大仏は745年に造像開始、752年に鑄造終了したものです。この落首の修理は861年に終了しましたが、その後2度の火災に会い現在の大仏は1692年に作られたものです。	日本
854年	讃岐国守弘宗王が前年秋の台風で決壊した満濃池をこの年齊衡元年2万人弱の人々を徴発して復旧しました。しかし地元民の反感から政府に訴えられ捕らえられてしまいました。彼は実直に国守の仕事を行ったが故に地域の反発を招いたといわれています。	日本
853年	湘南で有名な江島神社は辺津宮・中津宮・奥津宮の総称ですが、この内中津宮はこの年仁寿3年慈覚大師により創建されました。商人や歌舞伎界から寄進された石燈籠など江戸時代の江ノ島詣での盛況がうかがわれます。	日本
852年	京都では六ヶ所の地蔵尊を巡って各種祈願を込めてお参りする宗教行事(六地藏巡り)がありますが、これらの地蔵尊は、この年小野篁(おののかむら)が小幡山の桜の大木から作ったといわれています。因みにこの発願は六道(地獄・飢餓・畜生・修羅・人間・天上)の迷いからの救済です。	日本
851年	茨城県常陸太田市の西金砂神社には、この年に始まった何と72年周期の大祭礼があります。(2003年まで17回実施)田楽大祭礼とか磯出祭礼(磯の鮑が御神体)とも呼ばれています。奉納田楽は「四方固め」「獅子舞」「種まき」「一本高足」の四段。見物客は100万人にもなるそうです。	日本
850年	世界遺産・岩手県平泉の中尊寺はこの年嘉祥3年慈覚大師円仁により創建されました。このときの寺号は関山弘台寿院、959年(貞観元年)清和天皇より中尊寺の額が下賜。奥州藤原氏三代ゆかりの寺でそのために実質の開祖は藤原清衡ともいわれています。金色堂は特に有名です。	日本
849年	戸隠は長野県西部の峻険な山なみにあります。その神秘的な山容はやがて日本の三大山岳信仰の一つとして全国に名を馳せました。戸隠に修験者が入ったのは、この年嘉承二年のことといわれています。その後その数は増加の一途をたどり平安末期には戸隠三千坊と称されるほどになりました。	日本
848年	6月16日は「和菓子の日」です。室町から江戸時代の旧暦6月16日に「嘉祥の儀」という行事が盛大に行われそこで様々なお菓子が振舞われた故事に由来します。このものは、この年嘉祥元年仁明天皇が「嘉祥」と改元し6月16日に群臣を集めて16にちなんだ食べ物を賜ったことによります。	日本
847年	京都清水寺の三重塔は高さ30mと日本最大級ですが(寛永9年(1632年)再建)、創建はこの年承和14年に葛井親王によってです。	日本
846年	中国唐代の大詩人白居易(白樂天)がこの年75歳で亡くなりました。5歳で詩を作り生涯作った詩と文は3800首に及び唐代詩人中最多となっています。玄宗皇帝と楊貴妃のエピソードを歌った「長恨歌」は特に知られています。この歌は平安時代の日本文学にも多大な影響を与えました。	日本
845年	この年菅原道真が菅原是善の子として出生。5歳で和歌を詠み10歳で漢詩を書き、17歳で文章生(もんじょうのしょう)の試験に合格、25歳のときに役人の最高試験方略試(ほうりやくためし)に合格し、33歳で文書博士(もんじょはかせ)となりました。因みに右大臣は55歳のときです。	中国
844年	スペインのサンティアゴ・デ・コンポステーラ(世界遺産・星の野の聖ヤコブの意)はエルサレム、ローマに並ぶキリスト教三大巡礼地です。ここではこの年クラビーホの戦いがあり、白馬に乗ったヤコブが現れ劣勢だったキリスト教軍を助けイスラム軍を蹴散らしたといわれています。	日本
843年	フランク王国がこの年のヴェルダン条約によって、東西フランクとイタリアを含む中フランクに三分割されました。さらにその後のメルセン条約(870年)によって中フランクが分割され、今日のドイツ、フランス、イタリアの基礎が出来上がりました。	ヨーロッパ
842年	この年、藤原良房の(策謀?)により恒貞親王が皇太子を廃され良房の妹順子(仁明天皇中宮)の子道康親王が立太子し、さらに謀反人として伴健岑(こわみね)・橘逸勢(はやなり)などが処罰された、いわゆる承和の変が起きました。	ヨーロッパ
841年	この年承和8年奈良春日山一体を春日社の神域として、山内での狩猟や伐木の禁止令が出されました。この結果この山麓一帯は千年以上も人の立ち入ることのないいわゆる「春日山原始林」が誕生することになりました。今では数多くの樹木・草花・動物・鳥類・昆虫の宝庫となっています。	日本
840年	この年承和7年淳和天皇が崩御されその遺骨は天皇の遺言により、京都市大原野西嶺山の頂きに散骨されました。これは記録に残る日本最初の散骨といわれています。	日本
839年	この年承和6年朝廷は太宰府に対し帰還する遣唐使船のために松明を絶やさないよう指令をしました。そこで太宰府は航路安全のために防人に終夜かがり火を焚きました。これが記録に残る最初の燈台といわれています。	日本
838年	承和5年結果的に最後となる遣唐使が出発しました。(翌年帰国)承和3年・4年にも実施しましたが渡航に失敗しています。一説には遣唐使は朝賀の使節という性格上、気象条件の悪い時期に出航せざるを得なかったともいわれています。	日本
837年	1000年以上の歴史のある宮城県鳴子温泉は、この年承和4年4月現在の温泉神社のあるあたりで雷鳴がとどろき湯が噴き出したといわれています。当時の人々がこの温泉を鳴声(なきご)の湯と呼んだことから鳴子となったともいわれています。(諸説あり)	日本
836年	日本三大(木造)鳥居の一つ、春日大社の一の鳥居はこの年の造営です。高さは6.75m柱間は5.2mあります。ちなみに残りの二つは叡島神社(宮島)と気比神宮(敦賀)の大鳥居です。	日本
835年	この年承和2年3月21日真言宗開祖弘法大師こと空海が高野山にて入定しました。ちなみに俗名は佐伯眞魚(まお)といいました。また50年毎に行われます御遠忌の次回は2034年になります。	日本
834年	この年義解(りょうのぎげ)が施行されました。これは法的効力のある令の解説書で、淳和天皇の命により清原夏野が菅原清らとともに作成しました。(前年完成)全10巻30編からなりこれがほぼ残存したお陰で、大宝令・養老令の存在が確認され日本古代史の研究に役立っております。	日本
833年	京都市北区大宮には平安の頃は栗栖野と呼ばれていたところがあり、当時そこには綿子池という池がありました。その池でこの年天長10年9月25日に淳和天皇が遊猟し隼を放ったといわれています。	日本

832年	日本最古の学校足利学校の創建には諸説ありますが、その一つにこの年天長9年小野篁(おののたかむら)が開いたといわれているものがあります。もっともこの学校が有名になるのは関東管領上杉憲実が整備してからで、後にフランススコザビエルに日本国中最大のアカデミーと言われました。	日本
831年	御所での最初の花見はこの年天長8年に淳和天皇が催したといわれています。先の嵯峨天皇時代から梅から桜へと変わり始め紫宸殿の左近の梅も桜に植え替えられました(次の仁明天皇の時代)、平安初期古今和歌集以降は花といえば桜を指すようになりました。	日本
830年	埼玉県川越市の名利喜多院(川越大師)はこの年天長7年淳和天皇の命で円仁(慈覚大師)が創建しました。(当初名は無量寿寺)ちなみに現寺号になったのは慶長4年(1599年)天海僧正によってです。また家光・春日局ゆかりの建物が江戸城から移築されていることでも有名です。	日本
829年	この年天長5年12月15日に空海が、庶民教育や各種学芸の総合的な教育のために藤原三守から譲り受けた京都左京九条の邸宅に綜芸種智院(しゅげいしゅちいん)という私立学校を開設しました。	日本
828年	宮城県松島にあります奥州随一の寺瑞巖寺はこの年天長5年慈覚大師により創建されました。伊達政宗の菩提寺としても知られ現在の伽藍は慶長14年(1609年)伊達政宗が桃山様式の粋を尽くし5年の歳月を費やして作ったものです。	日本
827年	勅撰三集の一つ、日本初の勅撰漢詩集「経国集」がこの年天長4年淳和天皇の命により良岑安世・菅原清公らによって編纂されました。ちなみに他の二つは「凌雲集」と「文華秀麗集」です。	日本
826年	京都のシンボル東寺の五重塔はこの年天長3年に創建に着手されました。その後4度焼失し、現在のものは正保元年(1644年)徳川家光により寄進されたものです。ちなみに塔の高さは57mで木造塔では日本一となっています。	日本
825年	安時代の貴族・歌人在原業平はこの年天長2年に生まれました。平城天皇の孫でかの伊勢物語の主人公といわれています。ちなみに奈良県天理市の在原神社が生誕地といわれています。	日本
824年	最澄開創の延暦寺は、延暦7年(788年)開創時の寺号を一乗止観院といいました。延暦寺の寺号が許されたのは最澄没後のこの年弘仁14年のことです。	日本
823年	東寺が創建されたのは延暦15年(796年)といわれていますが、この年嵯峨天皇から空海にこの寺が与えられました。以後東寺は真言密教の根本道場となり延暦寺の「台密」に対し「東密」と並び称されました。また東寺は教王護国寺とも呼ばれています。	日本
822年	伝承された最古の説話集「日本霊異(りょうい)記」(正式名は日本現報善悪霊異記)はこの年弘仁13年の成立といわれています。著者は景戒で、奈良時代の説話を中心に全116話が収められています。説話自体は事実でなくても当時の世相をうかがい知ることが出来貴重な資料となっています。	日本
821年	藤原冬嗣(ふゆつぐ)がこの年弘仁12年藤原氏のための大学別曹(教育機関)「勸学院」を創設しました。大学寮の南側(左京三条一坊)にあったことから南曹ともいわれた氏院とも呼ばれました。その後貴族社会の没落により鎌倉時代には衰退しましたが機構は室町時代まで存続しました。	日本
820年	日光東照宮で有名な栃木県の日光は、古くは二荒(山)(ふたあら)と呼ばれていました。それを弘法大師空海がこの年(弘仁11年)この地を訪れ、地名の読みはこの字をあてて「日光」と命名したといわれています。	日本
819年	苦を抜き取ってくれる御利益で有名な京都の釘抜地蔵は、正式名を石像寺といいますが、この創建はこの年弘仁10年空海が人々を苦しみから救おうと石像を彫ったのが始まりといわれています。もっとも当初は苦抜(くぬぎ)地蔵と呼ばれていましたが、何時の間にか今の呼び方になりました。	日本
818年	滋賀県竜王町にかつて存在していた西光寺はこの年最澄の夢のお告げにより建立されました。嵯峨天皇の勅願寺で当時僧坊三百坊といわれました。源頼朝が宿泊した足利尊氏が後醍醐天皇に帰順を表明した(元弘3年(1344年))お寺でもあります。(その後信長の兵火で廃寺(1571年))	日本
817年	8世紀末にフランク王国のカール大帝が首都としたドイツのアーヘンでこの年アーヘン公会議が行われました。そのときぶどう畑を所有する修道院ではワインを、所有しない修道院ではビールを飲むように決められるなど修道士と修道女のワインとビールの摂取量について詳しく決められました。	ヨーロッパ
816年	千本鳥居(実際には数千本)でも有名な伏見稲荷大社の創建は和銅4年(711年)といわれていますが、社殿はこの年弘仁7年に現在の地に移されました。ちなみに本殿は応仁の乱で焼失し現在の建物は明応8年(1499年)に再建されたものです。	日本
815年	日本の喫茶の起源について記録上ではこの年に大僧都永忠が梵釈寺において醍醐天皇に茶を煎じ奉ったのが初めてといわれています。このときの茶は唐の時代の茶で、同年天皇は畿内・近江・丹羽・播磨の国に茶を植えるように命じました。しかし現在の茶は宋代の茶種といわれています。	日本
814年	中国唐代の高僧百丈懷戒禪師がこの年に亡くなりました。百丈は「百丈清規(じょうぎ)」という禅の修行者の僧院や生活規定を作り禅宗史上に画期的な足跡を残しました。日本の武士道・礼法・茶道・一般生活にまで大きな影響を与えました。「一日なさざれば、一日食らわず」の教えは有名です。	中国
813年	四国八十八ヶ所の第75番札所善通寺は高野山金剛峯寺・京都東寺とともに大師三大霊場の一つです。ここは空海誕生の地で今も産湯の井戸などが残されています。長安の青龍寺を模し6年の歳月をかけてこの年弘仁4年に建立されました。ちなみに寺名は空海の父佐伯善通からとられています。	日本
812年	記録に残る最初の花見はこの年弘仁3年3月20日嵯峨天皇が神泉苑で催した花宴といわれています。その後花見は御所に移り(天長8年(831年))以後天皇主催の定例行事として取り入れられました。	日本
811年	蝦夷地支配を拡大したことで有名な坂上田村麻呂がこの年に亡くなりました。797年桓武天皇より征夷大將軍に任ぜられ802年胆沢城803年志波城を築きました。死後も御所を守るため御所の見えるところへ武具をつけたままの立ち姿での埋葬を遺言どおり行われたといわれています。	日本
810年	桓武天皇の崩御(806年)に伴い復権した藤原氏は平城天皇の寵愛を受け兄仲成とともに権力を手に入れましたが、嵯峨天皇に譲位(809年)した頃から状況が一変平城上皇の復位を図りますが逆にこの年大同5年9月10日仲成捕縛され後死罪薬子は二日後に自殺しました。(薬子の変)	日本
809年	高雄山神護寺の守護神である平岡八幡宮は山城国最古の八幡宮ですが、創建はこの年大同4年弘法大師空海によってです。建物はその後足利義満により再建、その建物の内陣天井は極彩色の44種の花絵が描かれた「花天井」で有名になっています。	日本
808年	今では清水寺から祇園方面への絶好な散策コースになっている三年坂はこの年大同3年に出来たことからこう呼ばれたといわれています。また安産祈願の名所泰産寺(子安の塔)への参道だったことから「産寧坂」と呼ばれていたことが由来との説もあります。	日本
807年	伊豆最古の温泉といわれています修善寺温泉は、この年大同2年この地を訪れた弘法大師が桂川で病気の父の体を洗う少年の姿を見つけその孝心に心を打たれ、川の水では冷たかろうと手にしていた仏具(独鈷杵(とっこしよ))で川中の岩を打ち霊泉を湧出させたのがはじまりと伝えられています。	日本
806年	日本百名山会津磐梯山がこの年大同元年大爆発をおこしました。それまで2000m以上(3000mとも)の富士山型の山でしたがこの時山頂部分が吹き飛び現在の山容になったといわれています。猪苗代湖もこのときに誕生しました。なお、明治21年(1888年)にも大爆発しています	日本
805年	神戸市にあります能福寺は、この年延暦24年唐より帰朝した最澄が上陸した場所(兵庫和田岬)に歓迎した住民らにより大師自ら刻んだ薬師如来像を本尊に同年創建されました。平清盛が剃髪入道した寺で清盛のお墓(平相国廟・再建)もあります。兵庫大仏(現在2代目)初代は日本三大大仏でした	日本
804年	日本三大奇祭の一つといわれています諏訪大社の御柱祭(おんぼしらい)は記録上では桓武天皇時代のこの年延暦23年に信濃国一国の総力を上げて実施したことが分かっています。ちなみにこの祭りは7年目毎(十二支の寅と申の歳)に一度実施されています。	日本
803年	オーストリアザルツブルグに所在しますヨーロッパ最古のレストラン「シュティフツケラー・ザンクト・ペーター」はこの年の創業とされています。(カール大帝に仕えたアルクインの記録から)ちなみに世界第三位(一位金剛組(578年建築)二位法師(717年旅館))の古さです。	ヨーロッパ
802年	世界遺産にも登録されている韓国の海印寺は新羅時代のこの年に創建されました。仏教の経典八万大蔵経が残されていることでも知られています。通度寺、松広寺とともに韓国三大寺の一つです。しかし数度の火災により現存しているのは一部のみとなっています。	中国
801年	岩手県平泉町にあります達谷窟(たっこくいわや)毘沙門堂はこの年延暦20年に坂上田村麻呂が悪路王たちを打ち破った戦勝記念に創建しました。この岩窟にはかつて蝦夷(えみし)の阿豆流為(あてるい)が立てこもったと伝えられており、ここに京の清水寺を模した堂が建てられました。	日本
800年	ローマ教皇レオ3世がこの年フランク王国の王カール1世にパチカンのサン・ピエトロ大聖堂においてローマ皇帝の帝冠を授けました。カールの戴冠と呼ばれるこの儀式で、カール自身は西ローマ皇帝を称することになりました。ただ東ローマ帝国はこれを認めず僭称とみなしました。	ヨーロッパ
799年	僧道鏡の皇位を阻止したことで有名な和氣清麻呂がこの年延暦18年亡くなりました。一時は大隅国(鹿児島県)へ流されましたが光仁天皇の代に復権、桓武天皇に平安遷都を進言しました。因みに岡山県和氣町にあります和氣神社は清麻呂生誕地といわれています。	日本
798年	美濃の名刹谷汲山華嚴寺はこの年延暦17年に豊然上人によって創建されました。日本最古の観音霊場で西国三十三番札所の三十三番・結願満願霊場でもあります。因みに944年に朱雀天皇により勸願寺に定められました。	日本
797年	日本書紀に続く勅撰史書「続日本紀」がこの年延暦16年菅野真道らによって完成しました。取り上げている時代は文武天皇元年(697年)から桓武天皇延暦10年(791年)までの95年間で全40巻からなっています。政治的配慮の痕跡はありますが書紀より信頼性は高いといわれています。	日本
796年	世界七不思議の一つアレクサンドリアの大灯台(ファロス島の大灯台)は紀元前250年頃プトレマイオス1世により造られたといわれています(全高130m前後当時世界一の人工物)が、この年の地震により倒壊しました。因みにその光りは50km先から識別出来たと伝えられています。	中近東
795年	東京荒川区にあります下町の古社素戔雄(すさのお)神社はこの年延暦14年に創建されました。神社の珪石が光り素戔雄命と事代主命が現れ神託を告げたのがはじまりと伝えられています。(瑞光石と称されています)因みに境内には松尾芭蕉奥州旅立ちの記念碑「芭蕉句碑」が建てられています。	日本
794年	ご存知この年延暦13年11月8日平安京に遷都されました。同時に山背国は山城国に近江の古津は天津に改名されました。この年より鎌倉幕府成立(近年では1185年頃)までを一般に平安時代と呼んでいます。	日本
793年	北イングランドでこの年7月8日修道院がヴァイキングに襲われました。これが記録として残る最初の襲来です。以後300年ヨーロッパ全土でヴァイキングの嵐が吹き荒れることとなります。ちなみにヴァイキングの故郷はスカンジナビア地方といわれています。	ヨーロッパ
792年	桓武天皇はこの年延暦11年6月辺要の地(奥州・九州等)を除く諸国で兵役としての軍団を廃止、代わって郡司などの子弟を採用することとしました。(健児(こんでい)の制)これにより質が低下して兵士が少数精鋭の専門兵士化にまた百姓等も兵役負担から解消されることとなりました。	日本
791年	神社本庁管轄下で唯一「日本」の名が付きまますズバリ日本神社は埼玉県本庄市にあります。創建はこの年延暦10年坂上田村麻呂が蝦夷地平定の途上この地で神武天皇を祀って戦勝祈願をしたのが始まりといわれています。当初は神武神社といい、現在の名になりましたのは明治14年のことです。	日本

790年	滋賀県大津市にあります聖衆來迎寺はこの年延暦9年最澄により創建されました。最近の調査で薬医門と呼ばれる同寺の表門は明智光秀が築いた坂本城の城門を移築した可能性が高いといわれています。(時期は廃城後の天正14年(1586年)ごろ)	日本
789年	美濃国(岐阜県)の不破関は伊勢国鈴鹿関、越前国愛発(あらかち)関と並んで古代律令制下三関の一つといわれていますがこの年延暦8年7月14日関が停廃となりました。かつて壬申の乱にてこの関を固めた大海人皇子軍が東国への連絡をはかった大友皇子軍を阻止したことで知られています。	日本
788年	京都大原の三千院は、天台宗の祖最澄がこの年延暦7年に開いた円融房が始まりといわれています。天台宗三門跡寺院(歴代住持が皇族・貴族の子弟がなる寺院)の一つです。(他は青蓮院・妙法院)また四季折々の景観が楽しめる庭園があることでも知られています。	日本
787年	京都府八幡市上奈良にあります御園神社はこの年延暦6年桓武天皇が行幸の途中立ち寄り鷹狩りをしたのが始まりといわれています。名前のとおりここは「奈良の御園」といわれ朝廷に献上する野菜が栽培されていました。今でも例祭時の野菜で飾りたてた「ずいきみこし」の巡行はその名残です。	日本
786年	サラセン帝国アッバース朝第五代教王(カリフ)ハールーン・アル・ラシードがこの年即位しました。このカリフ時代にアッバース朝は隆盛の頂点を極め、世界中の富と知識を集めこの時代唐と比肩する文明国となりました。(首都はバグダッド)	ヨーロッパ
785年	聖徳太子の創建とも伝えられています京都府長岡京市の乙訓寺は、この年延暦4年長岡京遷都の事実上の責任者藤原種継の暗殺事件で、首謀者の嫌疑をかけた桓武天皇の弟早良親王が幽閉されたところです。皇太子は配流中無実の断食を行い憤死、その後崇りを恐れられ崇道天皇が追号されました	日本
784年	この年延暦3年11月11日都が平城京から長岡京へ遷都されました。奈良から離れることによる政権基盤の強化と水陸交通の要衝への移転が目的といわれています。実際淀川を使って難波宮を解体運搬することで6月の造営開始からわずか5ヶ月で宮中心部を作り上げたといわれています。	日本
783年	7世紀初統一を果たし一大帝国となっていたチベットと唐(既に都長安をチベットに攻略されたりして朝貢をする立場となっていた)がこの年両国の国境などを定めた和平条約(建中の会盟)を締結しました。後年も締結した同様の条約(821年長慶の会盟)は両国の解釈で今も紛議しています。	中国
782年	茨城県行方市にあります古刹西蓮寺はこの年延暦元年桓武天皇の勅願により創建されました。この寺にあります相輪塔は比叡山延暦寺・日光輪王寺とともに天台宗3相輪塔の一つです。因みにこの塔は弘安10年(1287年)元寇の役戦勝記念に建立されました。	日本
781年	唐の都長安の大秦寺にこの年建中2年「大秦景教中国流行碑」が建立されました。この碑には中国に伝わったキリスト教の一派景教の歴史が刻まれています。1623年西安で発掘され、日本の高野山にもレプリカが建立されています。(1911年イギリス人ゴールドン夫人により建立)	中国
780年	歴代ミスイタリアが愛飲しているというミネラルウォーター「ロケッタ」の故郷はイタリアペルージャの北東グアルドタディーノ地方から湧出する鉱泉水ですが、この泉の起源はこの年といわれています。ちなみにペルージャはセリエAのホームとして有名などころです。	ヨーロッパ
779年	藤原式家の祖藤原百川がこの年宝亀10年7月9日亡くなりました。百川(初名は雄田麻呂)は道鏡皇位継承事件では和氣清麻呂を助け、光仁天皇の擁立、山部親王皇太子(後の桓武天皇)擁立では共に影で暗躍したといわれ藤原氏の権力再興を果たしました。	日本
778年	清水の舞台で知られる清水寺はこの年宝亀9年延鎮上人により創建されました。最初は北観音寺といい音羽の滝の清水から現寺号になったといわれています。延暦17年(798年)坂上田村麻呂の寄進により堂宇が整備されまた長岡京の旧紫宸殿も移築されました。現本堂は徳川家光の再建です。	日本
777年	唐代の書家懷素がこの年大暦12年自身の学書の経歴・自己宣伝文が書かれた自叙帖を著しました。玄奘三蔵の弟子でもありまた酒を愛したことから懷素の草書は狂草と称され、当時の書家・詩人・上流階級の人々から激賞されたといわれています。ちなみにその真跡は台湾の故宮博物院にあります。	中国
776年	日本三大名泉(有馬・草津と並び)の一つで有名な下呂温泉の下呂という地名の由来はこの年宝亀7年10月美濃国菅田駅と飛騨国上留駅の間を下留(しものとり)という駅が設けられのが始まりといわれています。(その後下留から下呂に変化)	日本
775年	奈良時代の学者、政治家、最高の知識人として知られた吉備真備がこの年宝亀6年81歳で亡くなりました。真備は霊龜3年(717年)と天平勝宝3年(751年)二度にわたり入唐し儒学、律令、礼儀、軍事、囲碁を始め多くの書籍や器物を持ち帰り、帰国後は政界でも活躍右大臣にもなりました	日本
774年	弘法大師で有名な空海がこの年宝亀5年讃岐国多度郡屏風浦(香川県善通寺市)にて生まれました。幼名は真魚。空海には各事績のほか能書家の側面も知られています。そこから嵯峨天皇、橘逸勢とともに三筆と称されています。	日本
773年	この年インド人の天文学者がバグダッドにインド式算術の本を初めてもたらしました。その後ヨーロッパにわたりアラビア数字といわれるようになりました。またインドで発見されたゼロの概念もこのとき伝えられました。因みにこのときのゼロの表記は「・」で「0」になるのは約百年後のことです	中近東
772年	聖武天皇の長女で光仁天皇皇后の井上内親王がこの年宝亀3年夫を呪詛した罪で皇后位を剥奪されました。また皇太子の他戸親王も連座して廃太子となりこの天武系の血統が途絶えることになりました。この一連の事件には藤原百川が暗躍したといわれています。	日本
771年	武蔵国は現在の東京都・埼玉県の全域と神奈川県の一部ですが、この年所屬が東山道から東海道に移りました。21郡からなり国府は多麻郡(現府中市)に置かれました。その後時代は変遷し全国の政治的中心になりましたのは1590年徳川家康が江戸に入ってからのことです。	日本
770年	この年神護景雲4年8月4日称徳天皇が亡くなりました。父聖武天皇、母は藤原氏出身で史上初の入唐皇后光明子、重祚前は孝謙天皇。史上6人目の女帝で天武系最後の天皇です。天皇の死に伴い道鏡の権力はたちまち衰え同年8月21日下野国薬師寺に左遷されました。	日本
769年	この年有名な宇佐八幡神託事件がありました。道鏡を皇位につけよという神託の真偽を確かめる為和氣清麻呂が派遣されその神託は誤りであるとして道鏡の野望が砕かれました。これに称徳天皇が激怒し和氣清麻呂を別部織麻呂(わけべのきたなまろ)と改名させて鹿児島県に配流しました。	日本
768年	平城京守護、藤原氏氏神である春日大社はこの年神護景雲2年11月9日称徳天皇の勅命により左大臣藤原永手が社殿を建立したのが正式な始まりといわれています。第一殿は茨城県鹿島神宮、第二殿は千葉県香取神宮、第三第四は大阪府枚岡(ひらおか)神社から神々を迎えました。鹿が神使です。	日本
767年	三重県伊賀市にあります大村神社はこの年神護景雲元年、鹿島神宮香取神宮の祭神が春日大社に遷幸する途中ここに宿泊したのが始まりといわれています。そのとき奉獻された要石は鹿島神宮のものと同じく大地の荒ぶりを鎮め地震を防ぐ霊石といわれています。	日本
766年	阿倍仲麻呂がこの年ベトナム地域の長官ともいえる安南節度使に就任しました。仲麻呂は霊龜2年(717年)遣唐使として入唐後、玄宗皇帝に重用されました。その後753年に帰国をはかるも嵐に遭遇しベトナムに漂着して失敗。。以後帰国を断念しました。	アジア
765年	奈良の西大寺は、その名のおり東の東大寺に対しこの年天平神護元年称徳天皇の勅願により創建されました。南都七大寺の一つで、当時は110もの堂宇が建ち並んでいたといわれています。その後平安時代に火災などの影響で衰凋しました。現在の建物は江戸時代の再建です。	日本
764年	この年天平宝字8年淳仁天皇を擁する恵美押勝(藤原仲麻呂)が道鏡を重用する孝謙上皇に対し乱を起し敗れ、これにより天皇廃位上皇重祚して称徳天皇が誕生しました。なお新天皇は戦死兵菩提と鎮護国家の為に陀羅尼を百万巻印刷(世界最古の印刷物)して十大寺に奉納しました(法隆寺に現存)	日本
763年	この年天平宝字7年5月6日鑑真が76歳で亡くなりました。鑑真は743年夏最初の渡日を企図して以来10年六度目の渡航で753年に来日を果たしました。日本初の戒律を授けた他彫刻や薬草などの知識も伝えました。悲田院を作り貧民救済をし759年には唐招提寺を創建しております。	日本
762年	この年宝応元年9月30日唐の詩人李白が亡くなりました。一時は玄宗皇帝の顧問役になり宮廷文人として大いに活躍、長安を去った後も杜甫と意気投合した阿倍仲麻呂とも親交がありました。最後は酒に酔い水面に映る月を捉えようとして舟から落ち溺死したともいわれています。	日本
761年	この年天平宝字5年聖武天皇の勅願により太宰府観世音寺境内に戒壇院が建てられました。ここは戒律を授ける場所で日本に3つしかない戒壇(東大寺・下野国薬師寺)の一つです。戒壇設置以降僧になるためにはいずれかの戒壇にて戒律を授かることが必要となりました。	日本
760年	この年唐の陸羽が最古のお茶の説明書「茶経」を著しました。隋のころには既に貴族階級の間で茶が社交飲料として普及していました。因みに日本に最初に茶種を持ち帰ったのは最澄・空海といわれています。(805年)	日本
759年	最古の和歌集万葉集はこの年に詠まれた大伴家持の歌を最後にそれ以前130年くらいの間の歌全4516首が収められています。天皇貴族から下級役人さらには農民出身の防人の歌まで幅広く取り上げられていることでも知られています。	日本
758年	東大寺大仏殿(金堂)がこの年天平宝字2年に竣工しました。間口86m(現在の三代目大仏殿は57m)・奥行50m・高さ49mで現大仏殿でも日本最大級、近世までは世界最大の木造建築物でした。因みに現大仏殿は1709年(宝応6年)の落慶です。	日本
757年	橘奈良麻呂がこの年天平勝宝9年藤原仲麻呂の専横を取り除いて天皇を廃立しようと企てたが、密告により事前に露見して未遂となりました。(橘奈良麻呂の乱)捕らえられた一味はみな拷問死し奈良麻呂も獄死したといわれています。因みに奈良麻呂の父は橘諸兄・母は藤原不比等の娘です。	日本
756年	この年天平勝宝8年5月2日聖武天皇が56歳で亡くなりました。光明皇太后はその77日法要の際亡き天皇の冥福を祈って、天皇愛用の品々600点以上を東大寺に献納しました。以後も数度にわたり献納がありそれらは正倉院に収められました。	日本
755年	この年唐の節度使安祿山が宰相楊国忠との対立から、部下の史思明たちと大規模な反乱を起しました。(安史の乱)首都長安も陥落し次の国が出来たかに見えましたが、反乱軍は内部対立等が激しく長続きせず結局8年後の763年に唐の節度使により滅ぼされ乱は終結しました。	日本
754年	四国霊場84番札所屋島寺はこの年天平勝宝6年鑑真によって開創されました。鑑真開創のお寺は四国霊場ではここだけです。屋島山山頂にあり源平合戦ゆかりの寺で鎌倉時代には「平家供養の鐘」が鑄造されました。	日本
753年	奈良時代の僧延慶はこの年天平勝宝5年薩摩国に着いた鑑真を大宰府まで案内した奈良では通訳を務めたといわれています。その後藤原仲麻呂の信任を得て「藤氏家伝」(下巻)藤原武智麻呂伝を書きました。なお藤氏家伝は藤原氏初期の歴史伝記です。(760年成立)	日本
752年	この年天平勝宝4年4月9日東大寺大仏開眼供養会が行われました。参加者は1万数千人に及び開眼導師はインド僧菩提僊那が務めました。完成まで11年延べ250万人が動員されました。因みに使用された銅499t・錫8.5t・金0.4t・水銀2.5tで金銅仏としては世界最大のものです	日本
751年	前年に成立したアッバース朝イスラム帝国がこの年中央アジアシルクロードの要衝タラス川にて唐の軍勢と衝突大勝利しました。(タラス河畔の戦い)このときの捕虜から製紙法がイスラム世界に伝えられたといわれています。そして757年にはサマルカンドに西方世界初の製紙工場が作られました	中近東

750年	茄子(なす)の話題を一つ。茄子はインド亜大陸が原産で千数百年前には中国でも盛んに栽培されるようになり奈良時代に日本にもたらされたといわれています。記録としての最古のものは、この年天平勝宝2年6月21日藍園茄子が進上されたというのが初めてです。(正倉院文書)	日本
749年	日本初の大僧正行基がこの年天平21年2月2日亡くなりました。行基は禁を破り弾圧にもめげず一般民衆を救うために各地で布教した各種土木事業や困窮者救済のための布施屋を作るなど社会貢献事業に、そして後には聖武天皇の信任を得て大僧正として大仏建立にも尽力されました。	日本
748年	越中国国守に赴任していた大伴家持はこの年天平20年に能登巡行(視察)を行いました。そのとき能登国一宮気多神社に参拝に立ち寄ったことが万葉集に載っています。因みに家持は越中国守赴任中に223首の歌を詠んでいます。	日本
747年	天平の古刹新薬師寺はこの年天平19年光明皇后が聖武天皇の病氣平癒を祈願して創建されたといわれています。かつては南都十大寺の一つで本堂にあります十二神将は日本最古で最大のものです。当初は七堂伽藍の整う大寺院でしたが宝亀11年(780年)の落雷で建物の大半が失われました。	日本
746年	奈良時代の僧玄昉がこの年天平18年6月18日亡くなりました。玄昉は霊龜2年(716年)入唐しときの玄宗皇帝より大変な逸材といわれ帰国後は聖武天皇の信任を得て大いに権勢を振るいました。(大仏創建等の意見具申も)しかし敵も多くやがて藤原仲麻呂により九州に左遷されました。	日本
745年	この年都が再び平城京に戻りました。聖武天皇は740年に都を恭仁京に移し以後742年紫香楽に離宮を、744年に難波京へ遷都さらに745年紫香楽京を正式に都にしてと転々としていました。因みに平城京の大極殿はこのとき別の場所に建て直されました。(第二次大極殿)	日本
744年	東京高尾山にあります薬王院はこの年天平16年聖武天皇の勅願により東国鎮護の祈願寺として行基により創建されました。正式名は高尾山薬王院有喜寺で成田山新勝寺・川崎大師平間寺とともに真言宗智山派の関東三大本山となっています。	日本
743年	この年天平15年5月27日墾田永年私財法が公布されました。これは区分田等の不足から今後新たに開墾された耕地の私有を認めることとしたもので、これにより公地公民の大原則が崩れ社寺・貴族による大土地所有が活発化し荘園成立の要因になりました。	日本
742年	聖武天皇はこの年天平14年近江国紫香楽に離宮を造営しました。日本6古窯の一つ信楽焼はこのとき瓦を焼いたのが始まりともいわれています。その後745年1月には新京と称し(甲賀宮とも)都としましたが人臣の理解なくまた天災等が相次いだためやむなく同年5月平城京へ戻りました。	日本
741年	聖武天皇はこの年天平13年国情不安を鎮撫するため国分寺建立の詔を出しました。これにより諸国に国分寺・国分尼寺の建設が進められることになりました。因みに総国分寺が東大寺、総国分尼寺が法華寺です。ただし国分尼寺についてはすべての国で作られた訳ではないといわれています。	日本
740年	この年天平12年藤原広嗣は、吉備真備と玄昉の排斥を訴えたものの聞き入れられず九州にて兵を挙げました。(藤原広嗣の乱)その後反乱は朝廷軍により鎮圧され広嗣は唐津にて捕まり処刑されました。因みに唐津には広嗣の怨霊を鎮めるため鏡神社が創建されています。	日本
739年	夢殿として知られている上宮王院(東院伽藍)はこの年天平11年行信僧都が聖徳太子の遺徳を偲んで、聖徳太子の住まれた斑鳩宮跡に創建したものです。その中心建物が八角円堂(夢殿)です。その中央の厨子には聖徳太子等身と伝えられる秘仏救世観音像が安置されていることで知られています。	日本
738年	箱根七湯の中で最も古い歴史を誇る箱根湯本温泉はこの年天平10年釈浄定坊によって発見されたといわれています。因みに箱根温泉が世に知られるようになったのは、豊臣秀吉の小田原征伐がきっかけであるといわれています。	日本
737年	藤原不比等の息子(武智麻呂、房前、宇合、麻呂)四兄弟がこの年天平9年そろって流行病の天然痘にかかり亡くなりました。四兄弟は長屋王を追い落とし後権力を握り一時9公卿中4人を占め朝廷政治の中心を担いました。しかしこのあと逆に藤原氏の高位官僚不在時代が続くことになりました。	日本
736年	鎌倉有数の古刹花の長谷寺はこの年天平8年徳道上人によって創建されました。逸話によれば二体の十一観音像のうちの一体を大和の長谷寺の本尊とし、もう一体を海に流したところ15年後に相模国の三浦半島の長井浦に流れ着きそれを安置して開いたのがここ鎌倉の長谷寺といわれています。	日本
735年	滋賀県草津市にあります草津最古の寺院常善寺はこの年天平7年良弁僧都が創建したといわれています。室町時代には草津御所と呼ばれ足利将軍の宿舎となりました。また徳川家康、秀忠も上洛の際には宿陣としたことから街道を往来するときも大名小名に至るまで門前で一礼したといわれています。	日本
734年	奈良興福寺にあります国宝八部衆像の一つ三面六臂の阿修羅像はこの年天平6年に作られたといわれています。阿修羅は古代インドの「アスラ」神という戦いの神で本来恐ろしい表情ですが、興福寺の阿修羅像だけは繊細で優美かつ若く精悍な顔立ちで物憂げな表情をしているのが特徴です。	日本
733年	東京調布市にあります深大寺はこの年天平5年満功上人により創建されました。寺名は玄奘三蔵を守護した神「深沙大王」に由来しているといわれています。東京都では浅草の浅草寺に次ぐ古刹で、江戸時代に寺で打ったお蕎麦で来客をもてなしたという「深大寺そば」でも有名です。	日本
732年	この年10月ピレネー山脈を越えてフランク王国に侵入したウマイヤ朝イスラム軍をカール・マルテル宮宰率いるフランク軍が撃退しました。(トゥール・ボワティエの戦い)キリスト教軍とイスラム教軍との戦いでしたが、結果的にイスラム軍側の自壊により西欧のキリスト教世界が守られました。	ヨーロッパ
731年	龍伝説を一つ、千葉県栄町にあります龍角寺の釈命上人は、この年天平3年大干ばつ対策として雨乞い祈禱をしたところ印旛沼の龍が死を覚悟の上天に上り七日七晩雨を降らせやがて龍の体が三つに分かれて地上に落下。そこで上人は頭の部分を祀りこのとき寺号を龍角寺に変えたといわれています。	日本
730年	銭形平次でおなじみ(架空の人物)の神田明神(正式名神田神社)はこの年天平2年の創建といわれています。その200年後の平将門の乱ではその首塚を築き霊を祀りました。江戸時代に場所が移り江戸城鬼門の守護となり歴代将軍の崇敬厚く江戸庶民にも親しまれました。	日本
729年	天武天皇の孫で高市皇子の子長屋王がこの年神龜6年2月12日藤原四兄弟により讒言等を理由に追い詰められ服毒自殺をはかりました。(長屋王の変)長屋王は藤原不比等亡き後王族政治家として政界を主導していました。近年の発掘調査で大量の木簡が出土し王邸の存在が特定されています。	日本
728年	この年神龜5年第一回の渤海使の往来がありました。(渤海使は922年まで34回、遣渤海使は811年まで14回実施)日本としては渤海を高句麗の復興と理解し厚遇するとともに初期は軍事同盟の色彩もありました。北前船の港で知られる能登の福浦津(福浦港)から出航したといわれています。	日本
727年	大阪府箕面市にあります勝尾寺はこの年神龜4年藤原善仲・善算兄弟が草庵を築いたのがはじまりといわれています。平安時代は山岳信仰の拠点として栄え、源平一の谷合戦で焼失、その後源頼朝の命で熊谷直実・梶原景時により再建されました。因みにガンバ大阪も毎年必勝祈願をしております。	日本
726年	10月10日は「まぐろの日」です。この由来はこの年神龜3年9月15日(新暦10月10日)山部赤人が聖武天皇の御伴をして明石地方を旅したとき、鮪漁で栄えるこの地方を見て鮪漁を称える歌を詠んだ(万葉集)日にちなんだといわれています。(1986年(昭和61年)制定)	日本
725年	千葉県鋸山にあります日本寺はこの年神龜2年6月8日行基により創建されたといわれています。開山当時は7堂12院100坊を完備する国内有数の規模を誇り、良弁・空海・慈覚といった名僧が留錫したことで知られています。また境内には源頼朝再興時のお手植えの蘇鉄があります。	日本
724年	この年神龜元年2月4日首皇子が第45代聖武天皇として即位しました。なお年号も白亀出現の瑞兆から神龜に改元したといわれています。因みに神龜のあと天平に改元したときも龜の甲羅に現れた文字からとられたといわれています。	日本
723年	この年三世一身の法が公布されました。朝廷は口分田の不足に対し大規模な開墾計画を策定しそれを実現するためこの法を作りました。新たに池や用水路を作って開墾した者には子・孫・ひ孫の三代に亘ってその土地の私有を認めるというものです。しかし返還期限が近づくと再び土地が荒廃しました。	日本
722年	山梨県石和温泉に近い名刹大蔵経寺はこの年養老6年に行基により創建されました。その後室町時代には足利義満が甲斐の守護武田氏に命じて諸堂を建てさせました。このとき大蔵経が奉納されたことから現寺号になったといわれています。	日本
721年	奈良にあります喜光寺はこの年養老5年に行基により創建されました。本堂は東大寺大仏殿にそっくりで行基が参考にしたと伝えられるところから「試みの大仏殿」と呼ばれています。(東大寺大仏殿の10分の1のサイズに作られました)因みに行基は749年82歳でこの寺で亡くなりました。	日本
720年	日本における伝存最古の歴史書(正史)日本書紀はこの年養老4年舎人親王などの撰により完成したといわれています。神代から持統天皇までを扱い漢文・編年体で書かれ全30巻で成っています。これに続く正史は続日本紀、日本後紀、続日本後紀、日本文徳天皇実録、日本三代実録となっています。	日本
719年	奈良県五條市にあります榮山寺は藤原不比等の長子武智麻呂によりこの年養老3年に創建されたといわれています。その後武智麻呂を祖とする藤原南家の菩提寺として鎌倉時代になるまで大いに栄えました。因みに国宝の八角円堂は武智麻呂の菩提を弔うため子の仲麻呂が建立したといわれています。	日本
718年	奈良の薬師寺は680年に天武天皇が皇后(後の持統天皇)の病氣平癒のために発願し藤原京に創建されましたが、この年養老2年に平城遷都に伴い現在地に移転されたといわれています。なお東塔は天平2年(730年)創建時のまま、西塔は1981年に伝統様式・技法により再建されました。	日本
717年	岐阜県養老町にあります養老神社の境内には名水百選にも選ばれている菊水泉という湧き水があります。この年霊龜3年元正天皇がその水の清らかさに感動し若返りの美泉とたたえ年号を養老と改元したといわれています。	日本
716年	この年霊龜2年武蔵国に高麗郡が設置されました。(現埼玉県日高市)668年に高句麗が唐・新羅連合軍に滅ぼされ貴族や僧侶たちが亡命しその多くは東国に住みましたがこの年1799人が高麗郡に移されました。郡司は王族の若光が務めました。因みに高麗神社は若光王を主祭神としています。	日本
715年	この年霊龜元年9月2日第44代元正天皇が即位しました。父草壁皇子(天武天皇と持統天皇の子)母元明天皇、5人目の女帝で初の結婚経験のない独身天皇でもあります。甥の首(おびと)皇子(後の聖武天皇)が病弱であったため母元明天皇から譲位されて即位したといわれています。	日本
714年	栃木県足利市にあります浄因寺は「関東の高野山」といわれている有数の霊場の一つですが、この年和銅7年に行基により創建されたといわれています。参道に沿って点在する石仏は大小三万三千体もあり、南面さながらの景勝地として栃木県の名勝第一号に指定されています。	日本
713年	朝廷は地方を調査し地誌の編纂を目的にこの年和銅6年5月2日「風土記」(ふどき)編纂の官命を諸国に発しました。因みに現存しているのは「常陸風土記」「播磨風土記」「出雲風土記」「肥前風土記」「豊後風土記」の5つだけで、ほぼ完本に近いのは「出雲風土記」のみとなっています。	日本

712年	この年和銅5年古事記が朝廷に献上。日本最古の歴史書で全3巻から成り原本はなく写本が残存。天武天皇の命により稗田阿礼が踊習していた帝皇日継(天皇の系譜・初代神武から33代推古まで)と先代旧辞(古い伝承物語、皇室国家の起源等)を太安万侶が書き記し編纂したといわれています。	日本
711年	京都の伏見稻荷大社は日本全国約4万社の稲荷神社の総本宮ですが、この年和銅4年2月7日帰化人の秦公伊呂具(はたのきみいろく)が創建したといわれています。五穀豊穡・商売繁盛の神で千本鳥居でも有名です。因みに現在の社殿は応仁の乱焼失後の明和3年(1794年)の再建です。	日本
710年	この年和銅3年3月10日元明天皇により藤原京から平城京に遷都されました。唐の長安にならって作られ人口は約10万人いたといわれています。昨年大極殿が復元され平城遷都1300年祭が行なわれました。	日本
709年	静岡県浜松市にあります秋葉山本宮秋葉神社(全国に800社ともいわれる秋葉神社の起源)は火防開運の神(主祭神火之迦具土大神)として有名ですが、この年和銅2年最初の堂が建てられたといわれています。因みに山頂からの眺望は東海一といわれています。	日本
708年	この年武蔵国秩父郡にて和銅(精錬不要な純度の高い自然銅)が発見、朝廷に献上されたことから年号が和銅に改元されました。さらに和銅元年8月10日日本最初の流通貨幣「和同開珎」(わどうかいちん)が発行されました。因みに日本最古の貨幣は「富本銭」といわれています。	日本
707年	この年慶雲4年6月15日第42代文武天皇が25歳の若さで崩御されたためその遺言(子の首(おびと)皇子(のちの聖武天皇)がまだ幼少(7歳)で皇太子にもならないため皇子が成人するまでの間を)により同年7月17日母の元明天皇が即位しました。	日本
706年	奈良県斑鳩町にあります法起寺は聖徳太子ゆかりのお寺として知られていますが、この三重塔はこの年慶雲3年の創建といわれています。現存します三重塔としては日本最古最大(高さ24m)のもので飛鳥様式を今に伝えています。(国宝)	日本
705年	世界で一番古いホテル・旅館としてギネスに登録されました山梨県早川町の慶雲館はその名のおりこの年慶雲2年の創業といわれています。一説には藤原鎌足の子真人が発見したともいわれています。因みに湯量も掘削自噴温泉としては日本一となっています。	日本
704年	日本三景の一つ天の橋立が一望できるという京都府宮津市にあります成相寺(なりあいじ)はこの年慶雲元年文武天皇の勅願により真成上人によって創建されたといわれています。悲しい伝説の「撞かずの鐘」「美人観音」「底なしの池」左甚五郎作「真向きの龍」「一願一言地蔵」など必見の寺です	日本
703年	福井県敦賀市にあります常宮神社はこの年大室3年気比神宮の摂社として創建されたといわれています。故事によれば神功皇后がこの地で腹帯を着け後に福岡にて応神天皇を無事出産したことから、安産の神様として「お産のじょうぐうさん」と崇められています。	日本
702年	北陸道総領守、越前国一宮として知られています福井県敦賀市の気比神宮はこの年大室2年文武天皇の勅命により初めて社殿が修造されたといわれています。この神社では年に一度「総参祭」という男神である気比神宮から女神の常宮神社に会いに行くという趣旨のお祭りも有名です	日本
701年	この年大室元年8月3日日本最初の律令「大宝律令」が刑部親王・藤原不比等らの手により完成したといわれています。律は刑法、令は一般行政法のごとで律六巻令十一巻からなっており原文は残っておりません。この完成により天皇中心の中央集権国家体制の基礎が出来上がったといわれています。	日本
700年	日本における記録上の火葬はこの年文武天皇4年3月に僧道昭を荼毘に付したのが始まりといわれています。のちに持統天皇も歴代天皇として初めて火葬にされています。因みに僧道昭は遣唐使にて入唐し玄奘三蔵の教えを受けた高僧で行基の師でもありました。	日本
699年	役行者で知られています役小角(えんのおづね)はこの年文武天皇3年5月24日、妖術を使って世人を惑わしているという弟子の讒訴がもとで伊豆大島に配流されたといわれています。伝承では大島から毎晩海上を歩いて富士山を登ったともいわれています。	日本
698年	この年文武天皇2年8月19日藤原姓を名乗れるのは藤原不比等に限られその他の藤原氏は旧姓である中臣姓に戻すようにとの詔が出されました。これによりその後の藤原氏が絶えず政権の主流を占める道筋が出来ることになったといわれています。	日本
697年	この年文武天皇元年8月1日第42代文武天皇が即位しました。天武天皇・持統天皇の孫で父草壁皇子が亡くなっている関係で15歳の若さで即位しました。そのため持統天皇が初めて太上天皇と称して後見役となりました。藤原不比等の娘宮子を妻としここに初めて藤原の血筋が天皇家に入りました	日本
696年	世界遺産にもなっていますオーストリアの都市ザルツブルグはこの年にドイツから来たルペルト司教がザンクト・ペーター修道院を建て荒廃していた町を再建したのがその始まりといわれています。因みにモーツァルトの生誕地、映画サウンドオブミュージックの舞台としても知られています。	ヨーロッパ
695年	シルクロードで有名な敦煌にあります莫高窟という石窟は元の時代まで数多くの石窟が作られました。(現存735窟、塑像2400体、壁画総面積4万5千m2)その96号窟にあります敦煌最大の塑像弥勒菩薩の大仏(高さ35.5m)はこの年則天武后の命により作られたといわれています。	中国
694年	この年持統天皇8年12月6日都が飛鳥浄御原宮から藤原京に遷都されました。現奈良県橿原市にあり本格的な条坊制をしいた日本史上最初の唐風都城であったといわれています。規模も近年の発掘で大和三山(耳成山、畝傍山、天香具山)の外側に至る史上最大の都城であったことが分かっています	日本
693年	奈良県大和郡山形市にあります古刹東明寺(とうみょうじ)はこの年持統天皇7年天武天皇の皇子で日本書紀の編纂に携わったといわれる舎人親王が創建したといわれています。本尊薬師如来坐像、吉祥天立像、毘沙門天立像はいずれも国の重要文化財で拝観には予約が必要となっています。	日本
692年	奈良県宇陀町にある「かざろひの丘・万葉公園」はかつて大和朝廷の御狩場だったところで、壬申の乱時は拳兵した大海皇子が吉野を出て最初に立ち寄ったことで知られています。この年持統天皇6年輕皇子(後の文武天皇)が狩りに訪れたといわれています。同行の柿本人麻呂も歌を残しています	日本
691年	日本での七夕の行事は記録上この年持統天皇5年7月7日持統天皇が吉野宮で七夕の宴を催したのが始まりといわれています。その後貴族階級へそしてさらに一般庶民に至るまで浸透していったといわれています。因みに万葉集にも七夕の歌が百数十首詠われています。	日本
690年	この年持統天皇4年1月1日飛鳥浄御原宮にて第41代持統天皇が正式に即位しました。持統天皇は天智天皇の皇女で天武天皇の皇后であり、既に天武天皇が亡き(686年)後より称制と称して政務を執っておりました。この間大津皇子の変や草壁皇子の病死により即位が延びたといわれています。	日本
689年	この年持統天皇3年日本最初の体系的な法典飛鳥浄御原令が制定施行されました。律令のうち令のみ全22巻が施行。原本は存在していません。作成を命じた天武天皇が完成前に亡くなりまた皇太子草壁皇子も亡くなるなどの事情により予定を前倒して急遽公布されたのではないかとされています	日本
688年	鴻臚館とは外国からの来客を接待するための施設で平安京、難波、筑紫の三カ所に作られました。その中で唯一存在が確認されています筑紫の鴻臚館(筑紫館)ではこの年持統天皇2年新羅国使をもてなしたといわれています。以後400年外交使節の迎賓館としての役割を果たしました。	日本
687年	フランク王国メロヴィング朝はこの当時北東部のアウストラシア、北西部のネイストリア、南西部のブルグントの三分国の宮宰が王の代理として国政を仕切っていましたが、この年アウストラシアの宮宰ピピン2世がネイストリアの宮宰エブロインをテリトリーの戦いで破り事実上の総帥になりました	ヨーロッパ
686年	三種の神器の一つ草薙の剣は熱田神宮のご神体として知られていますが、この剣は668年(天智天皇7年)新羅僧道行による盗難事件後朝廷に保管されておりましたが、この年朱鳥元年6月朝廷より熱田神宮に返還されました。これはこの年崩御した天武天皇への祟りが原因といわれています	日本
685年	伊勢神宮の式年遷宮の制がこの年天武天皇14年に定められました。(原則20年に一度)持統天皇4年(690年)に第1回が行われ、以後戦国時代に120年以上の中断や延期がありましたが、現在平成25年(2013年)の第62回遷宮に向け準備が進行しています。	日本
684年	この年天武天皇13年7月(ユリウス暦9月7日)長さ一丈のハレー彗星が現われたといわれています。(記録として日本最古のもの)この年には白鳳南海地震というマグニチュード8クラスの大地震も発生しておりこの年は未曾有の大災害発生年といわれています。	日本
683年	奈良県平群町にあります千光寺はもともと役行者が庵を結んだのが始まりですが、この年天武天皇12年天武天皇が伽藍を建立して現寺号になったといわれています。役行者が大峯山を開く前の修験道の霊場で元山上と呼ばれた多くの女人修行者が訪れたことから女人山とも呼ばれていました。	日本
682年	京都府笠置町にあります笠置寺はこの年天武天皇11年天武天皇により創建されたといわれています。その後時代は下がり元弘元年(1331年)後醍醐天皇が鎌倉幕府打倒のため拳兵御所を脱出してここに立て籠もったといわれています。(元弘の乱)その際当寺は兵火で全焼しております。	日本
681年	東ヨーロッパに位置しますブルガリアはこの年東ローマ帝国に支配権を認められ建国されたといわれています。バルカン半島の要地にあることからオスマン帝国の支配を始め幾多の興亡変遷の末1989年共産党政権崩壊により現在のブルガリア共和国が誕生。2001年EUには加盟しました。	ヨーロッパ
680年	奈良県斑鳩町の法隆寺(創建は推古15年(607年))は天智天皇9年(670年)に全焼しましたが、この年天武天皇9年に再建されたといわれています。エントランスの柱など飛鳥建築の粋を集めた建築として知られています。因みに境内には国宝、重要文化財だけで190点あります。	日本
679年	奈良県桜井市多武峰にあります談山神社の十三重塔はこの年天武天皇8年唐より帰国した藤原鎌足の長子定慧和尚が建立したといわれています。このとき摂津にあった鎌足の墓をここ多武峰に改葬し妙楽寺と称しました。因みに妙楽寺は明治初年の神仏分離政策で廃されました。	日本
678年	「日本」の呼称の記録上の最古例は中国西安で見つかったこの年作の墓誌(墓の石板)といわれています。この発見の発表は今年の10月23日でそれまでは701年の大宝律令とされていきましたのでこの墓誌の真偽が確定されれば記録が塗り替えられることになります。	日本
677年	京都の下鴨神社(賀茂御祖神社)の創建はかなり古いといわれていますが、この年天武天皇6年社殿が造営されました。桓武天皇が当神社に行幸して以来皇室とのつながりが強くなり大同2年(807年)には正一位となり伊勢神宮に次ぐ地位が与えられました。	日本
676年	この年新羅が唐と連合して高句麗、百済を破り朝鮮半島を統一しました。ここに朝鮮の三国時代に終止符が打たれ、以後新羅は唐の文化輸入に務め仏教文化が栄えることになったといわれています。その後935年に高麗にとつかわられるまで250有余年朝鮮半島を支配しました。	中国
675年	兵庫県加古郡にあります兵庫県で最も古いため池天満大池(もとの名を岡大池)はこの年天武天皇4年に作られたといわれています。この地方は雨が少なくなつて水不足による争いも絶えませんでした。因みに兵庫県には約4万を越えるため池があるといわれ日本一となっています。	日本
674年	滋賀県大津市鳥居川町にあります御霊神社(明治8年までは大友宮)はこの年天武天皇3年に大友皇子の弟王により創建されたといわれています。祭神は大友皇子(弘文天皇)で壬申の乱最後の激戦地瀬田橋の近くに位置しています。御霊神社は各地にありいずれも怨霊を鎮める為といわれています。	日本

673年	この年天武天皇2年都が飛鳥に移り同年2月27日飛鳥浄御原宮にて大海人皇子が第40代天武天皇として即位しました。天皇治世中は日本の統治機構、歴史、宗教、文化の原型が作られた重要な時代で、また天皇は皇族を要職につけた皇親政治を行い専制君主であったといわれています。	日本
672年	この年天武天皇元年日本古代史上最大の内乱壬申の乱が起きました。天智天皇亡きあとの後継者大友皇子(弘文天皇は明治時代の諡号)の朝廷軍と吉野隠棲も身の危険を察知して東国へ脱出した大海人皇子軍とが激突約1ヶ月の戦いの末朝廷軍が破れ大友皇子は自害したといわれています。	日本
671年	6月10日は時の記念日ですが、この由来はこの年天智天皇10年4月25日(グレゴリオ暦6月10日)に天智天皇が漏刻(水時計)を用いて時を知らせた故事からといわれています。因みに日本最初の漏刻も皇太子(中大兄皇子)時代に作られたといわれています。(斉明天皇6年(660年))	日本
670年	この年天智天皇9年整えられた全国的規模の戸籍としては最古の庚午年籍(こうごねんじゃく)が作られました。それまで戸籍は6年に一度作られ30年保存とされていましたが庚午年籍は氏姓の根本台帳として永久保存とされました。(現存なし)ただ存在を裏付ける史料が乏しいといわれています	日本
669年	この年天智天皇8年10月16日中臣鎌足が56歳(50歳とも)で亡くなりました。半年前の落馬による骨折が死の原因になったともいわれています。死の前日天智天皇より「藤原」の姓(かばね)と最上位の官位「大織冠」と「大臣」(おおおみ)の位が与えられ、藤原氏隆盛の元となりました。	日本
668年	日本の石油採掘の歴史はこの年天智天皇7年越の国(現在の新潟県)より燃える水、燃える土が天津近江宮に献上されたのが記録上の始まりといわれています。この石油は現在の新潟県西山町から献上したといわれその燃える水を採取した石油の溜まり池を献上場と呼び昭和初期まで湧出していました	日本
667年	この年天智天皇6年3月19日中大兄皇子は都を飛鳥より近江大津宮に遷都しました。この翌年中大兄皇子はここで天智天皇として即位しました。遷都理由は諸説あり、新政治体制構築説、抵抗勢力忌避説、対外関係危機説、交通至便説等があるといわれていますが、民衆の不満は大きかったようです	日本
666年	唐の高宗がこの年皇后則天武后とともに泰山にて封禪の儀を行いました。(皇后の参加は史上初)封禪とは帝王が天と地に即位を知らせる重要な儀式で過去実施したのは始皇帝、漢武帝、光武帝のみで約600年ぶりのことといわれています。この儀を祝して年号も乾封元年に改元されました	中国
665年	東京にあります亀戸香取神社はこの年天智天皇4年中臣鎌足が東国下向の際立寄り香取大神を勧請し太刀一振を納めたのが始まりといわれています。平将門の乱の際に追討使藤原太秀郷が戦勝祈願をしたことでも知られています。因みに最近ではスポーツの神として必勝祈願に多くの方が訪れています	日本
664年	前年の白村江の敗北を受け朝廷はこの年天智天皇3年太宰府防衛のため水城を築きました。翌年には北九州から瀬戸内海沿岸にかけて大野城、長門城などの古代山城を築き唐の侵攻に備えました。また対馬、壱岐、筑紫に防人と烽(とびひ・狼煙のこと)を配置したといわれています。	日本
663年	この年天智天皇2年8月28日白村江の戦いにて日本・百済連合軍が唐・新羅の連合軍に大敗北を喫しました。この敗北により660年に滅んだ百済復興の夢は絶たれその間の救済援助等は一切無と化し逆に戦後処理と日本自体の存亡の危機に見舞われることとなったといわれています。	日本
662年	この辺り前後の歴史からは諸説分かれるところとなりますが、この年天智天皇元年天智天皇は百済復興支援を継続します。鬼室福信の要請を受け人質として滞在していた豊璋を王として帰国させたほか兵員も増派しましたが、内部対立から鬼室福信が豊璋に殺害されるなど体制は乱れていたようです。	日本
661年	この年斉明天皇7年7月24日斉明天皇が筑紫朝倉宮にて亡くなりました。天皇は百済救援軍を指揮する為1月6日難波宮を出航5月23日筑紫朝倉宮に遷幸していました。この後皇太子中大兄皇子が称制(即位せず政務を執る)し天皇の政策を引き続き実行することとなりました。	日本
660年	奈良県明日香村飛鳥にあります水落遺跡はこの年斉明天皇6年5月中大兄皇子によって造られた日本最古の水時計(漏刻)の跡といわれています。漏刻とは水槽に貯まっていく水の量で時を計るもので漏刻博士と守辰(ときもり)と呼ばれる官僚によって常に水位が確認され時を知らされてきました。	日本
659年	この年斉明天皇5年に出雲大社の神殿が修造されたといわれています。出雲大社には巨大神殿の言い伝えがありまた幾たびも倒壊を繰り返したものでこのときどの程度の物が建てられたかは不明ですが、平安時代の記録でも東大寺大仏殿(15丈45m)を上回り日本一であったといわれています。	日本
658年	越の国は現在の敦賀市から山形県庄内地方の一部までを指しますが、この年斉明天皇4年越国主阿倍比羅夫が水軍180隻を率いて蝦夷を討ったといわれています。以後3年続けて秋田から北海道まで征討をしたとのことで理由内容諸説あるなか百済救援軍の兵士集め説もあります	日本
657年	この年斉明天皇3年7月15日飛鳥寺において初めて盂蘭盆会(うらぼんえ・お盆)が行われたといわれています。お盆は太陰暦(旧暦)の7月15日に行うものとされていますが現在では太陽暦の7月15日に行うところと8月15日に行うところがあります。起源はインドの仏教行事とのことです	日本
656年	酒船石に加え2000年に発見の亀形・小判形石造物で話題となった奈良県明日香村の酒船石遺跡は、この年斉明天皇2年に造られたものではないかといわれています。斉明天皇は後飛鳥岡本宮、両槻宮、吉野宮など数々の土木工事を行ったことで知られておりこの遺跡もその一部といわれています。	日本
655年	この年斉明天皇元年1月3日第37代斉明天皇が史上初の重祚をして即位しました。因みに重祚前は第35代皇極天皇です。政治の実権は皇太子の中大兄皇子が握っていたといわれています。皇居は飛鳥板蓋宮(いたぶきのみや)でこの年火災で焼失し川原宮へ遷りさらに翌年岡本宮に遷宮しました。	日本
654年	この年白雉5年10月10日孝徳天皇が難波長柄豊崎宮にて亡くなりました。前年に中大兄皇子が都を飛鳥に戻すと言い出し拒否した天皇を残して皇極上皇・大海人皇子・間人皇后はじめ公卿・百官らを連れて飛鳥川辺の行宮へ行ってしまったため大変寂しくこの世を去られたといわれています。	日本
653年	常陸国風土記から一つ。茨城県の霞ヶ浦に隣接する玉造町(たまつくり・現行方市)は大和朝廷の頃「曲玉(まがたま)」を作る玉造部が住んでいたことから名付けられたといわれています。その玉造町を包括する行方郡が出来たのがこの年白雉4年のことと記されています。	日本
652年	和歌山県有田市にあります糸我稲荷神社はすでに530年代にはあったといわれており、この年白雉3年社地を遷座したのを正式な創建としております。総本社である伏見稲荷神社の創建より約60年古いといわれ、社前の鳥居に「本朝最初稲荷神社」の額が上がっていることで知られています。	日本
651年	東京下町の古社鳥越神社はこの年白雉2年日本武尊を祀って創建されたといわれています。もとの名を白鳥神社といいましたが前九年の役のおり源義家がこの地を訪れ大川を渡ろうとしたとき白い鳥が浅瀬を教えてくれて無事軍勢が川を渡れたところから「鳥越」になったといわれています。	日本
650年	この年大化6年2月9日長門国(穴戸国)国司草壁醜経(くさかべしこうぶ)が白雉を朝廷に献上、これは大変な吉祥であるとされ孝徳天皇は2月15日年号を白雉に改元したといわれています。国司には位と禄が与えられ長門国の調役は3年間免除になったといわれています。	日本
649年	この年大化5年3月25日蘇我倉山田石川麻呂が謀反の疑いで自決しました。石川麻呂は蘇我入鹿暗殺事件(645年)で中大兄皇子・中臣鎌足を助け成功に導く重要な役割を演じその後右大臣の要職を与えられていましたが一説には用済みで中大兄皇子に謀殺されたのではないかといわれています。	日本
648年	この年大化4年朝廷は越国北辺に磐舟柵(いわふねのき・現新潟県村上)を設け蝦夷に対する備えとしました。その後708年頃にさらに北方に出羽柵が設けられ最前線の柵はこれにとって代わられたといわれています。因みに兵は越国と信濃国の民から選ばれたといわれています。	日本
647年	兵庫県赤穂市坂越にあります大避神社(おおさけ)はこの年大化3年に没した秦河勝を祀って地元民により同年創建されたといわれています。河勝は渡来系氏族秦氏の族長的人物で聖徳太子のプレーンともいわれ京都最古の広隆寺を建立したことで知られています。この神社の船祭りも有名です。	日本
646年	大化2年1月1日孝徳天皇が改新の詔を發布したといわれています。(大化の改新・前年の暗殺事件を含む場合あり)これにより公地公民、国郡制度、班田収授の法、租・庸・調はじめ制度全般に亘り大きな改革が行われました。しかしこの書紀の記述自体の信憑性を疑問視する有力な意見もあります	日本
645年	この年皇極天皇5年6月12日中大兄皇子・中臣鎌足らが宮中において蘇我入鹿を暗殺しました。(乙巳の変(いつしのへん))翌日に蘇我蝦夷が自殺ここに蘇我本宗家は滅亡、翌々日には皇極天皇退位・孝徳天皇即位、19日には日本初の年号「大化」を制定、12月に難波宮に遷都をしています。	日本
644年	善光寺参りで有名な長野県の善光寺はこの年皇極天皇3年初めて本堂が創建されたといわれています。本堂はその後焼失再建が繰返され現本堂(国宝)は12回目に当たります。また本尊は白雉5年(654年)より絶対秘仏とされ代わりに前立本尊が7年に一度(実際は6年)開帳されています。	日本
643年	この年皇極天皇2年11月11日山背大兄王(書紀では聖徳太子(厩戸皇子)の子とされている)が蘇我入鹿に攻められ斑鳩寺で自決しました。推古天皇没後の後継者を巡り田村皇子(敏達天皇の孫・後の舒明天皇)との対立やその後の皇極天皇擁立の経緯から起きたといわれています。	日本
642年	相撲の起源はかなり古く第11代垂仁天皇の御前で野見宿禰と当麻蹴速(たいまけはや)が対戦したのが歴史初登場といわれていますがこれは生死を賭けたもので、今日の相撲としてはこの年皇極天皇元年百済使節もてなしの為に宮廷にて健児(こんでい)にとらせたのが始まりといわれています。	日本
641年	ビザンチン帝国(東ローマ帝国)の支配下(クレオパトラ以来)にあったエジプトがこの年アラブ軍(イスラム帝国(正統カリフ時代))に征服されました。それまでエジプトの宗教は古来土着の宗教とキリスト教でしたがこのとき以後イスラム教化されることになったといわれています。	中近東
640年	南淵請安がこの年舒明天皇12年唐より32年ぶりに帰国しました。請安は推古天皇16年(608年)小野妹子の遣隋使に従い高向玄理・僧旻らと入隋、その後隋の滅亡(618年)唐の建国の過程を見聞し帰国後は日本に唐の進んだ学問・知識を伝え改革に多大な貢献をしたといわれています。	日本
639年	この年舒明天皇11年日本で天皇として初めて寺院の建立が宣言されたといわれています。これが大寺(百済寺・聖徳太子ゆかりの大安寺の前身)で併せて大宮(百済宮)の築造も開始されました。しかし寺の実在については諸説あり近年の発掘により吉備池廃寺がそうではないかといわれています。	日本
638年	ミャンマー(旧ビルマ)の高僧だったブツパソーラハンが還俗して王となりこの年3月21日驃(ひょう)の国を建国したといわれています。因みにこの年がビルマ暦の0年になっています。この暦はミャンマーやタイで昔使用されていたもので閏年が19年に7回あるのが特徴となっています。	アジア
637年	大和・鎌倉・信濃の三大長谷寺(日本三所)の一つ長野市の長谷寺はこの年舒明天皇9年白助翁によって創建されたといわれています。白助翁は允恭天皇の後胤といわれ、父母の菩提を祈念したところ信濃善光寺阿彌陀如来のお告げにより十一面観音菩薩を勧請したのが起源といわれています。	日本
636年	中国史の二十四史伝の一つ隋書がこの年貞観10年魏徴により完成しました。(帝紀5巻列伝50巻)志30巻は後年(656年)長孫無忌により完成編入)この中に通称隋書倭国伝があり、聖徳太子が隋の煬帝へ送った国書のことなどいろいろ紹介されていますが事実につき異論も多いようです。	中国

635年	景教とはキリスト教ネストリウス派の中国での呼称ですが、景教はこの年ペルシャ人アラホンによって初めて唐の長安に伝えられたといわれています。景教教会を中国では大秦寺といい唐代初期には皇帝の保護のもと中国各地に建てられました。が末期には景教自体が弾圧により衰微してしまいました。	中国
634年	奈良県御所市にあります舒明天皇創建の吉祥草寺は、この年舒明天皇6年修験道開祖の役行者(小角)が生誕した寺として知られています。役行者は幼少より葛城山で修行をし様々な苦行の末、金峰山にて金剛蔵王権現を感得されたといわれています。	日本
633年	賀県大津市にあります唐崎神社は日吉大社の摂社の一つで697年創建といわれていますが、もともとはこの年琴御館宇志丸宿禰(ことみたちうしまろすくね)がこの地に居住し「唐崎」と名付けたのが始まりといわれています。宇志丸手植えの唐崎の松でも知られています。(現在3代目)	日本
632年	アッラーの神を仰ぐイスラム教開祖ムハンマド(マホメット)がこの年亡くなりました。ムハンマドは40歳くらいに神の啓示を受けた(507年にメッカにて生誕)のち、一時メッカを追われメディナに移り幾多の戦いを経て亡くなる2年前の630年にメッカを奪還しました。	中近東
631年	この年舒明天皇3年百済の王子・豊璋と善光が国賓兼人質として来日したといわれています。その後豊璋は天智天皇の助けを受け百済復興の為百済に戻り夢叶わず高句麗へ逃亡、善光は摂津国難波に居を得て以降一族ともども朝廷に仕えやがて「百済王氏」の姓を下賜されるに至っております。	日本
630年	隋に代わって興った唐に対し舒明天皇はこの年舒明天皇2年薬師恵日の進言を容れて第一回の遣唐使を唐に送りしました。遣唐大使は犬上御田鎌(いぬがみのみたすき)で2年後に唐使の高表仁を伴い僧旻らとともに帰国、これにより唐と正式に国交が結ばれることになったといわれています。	日本
629年	蔵法師(西遊記)のモデルといわれています玄奘三蔵がこの年貞観3年国禁を犯し密かに出国し西域の旅に出たといわれています。その後中央アジアから無事インドに至り様々な学問を修め16年後の貞観19年(645年)に657部の経典とともに長安に帰国皇帝太宗より高く評価されました。	中国
628年	東京都最古の寺院浅草寺はこの年推古天皇36年に創建されたといわれています。この年江戸浦(現隅田川)で漁をしていた檜前浜成・竹成兄弟の網に仏像(本尊・聖観音像)がかかりこれを兄弟の主人土師中知(はじのなかと)が出家して自宅を寺に改めたのが始まりといわれています。	日本
627年	西国二十五番札所播州の清水寺(兵庫県加東市)はこの年推古天皇35年推古天皇の勅願により根本中堂が建てられたのがはじまりといわれています。この地はもとインドから渡来した伝説的な僧法道仙人が約1800年前に鎮護国家豊作を祈願したところと伝えられています。	日本
626年	この年推古天皇34年5月20日蘇我馬子が亡くなりました。馬子は当時最大の権力者であったといわれ評価には諸説ありますが、敏達天皇・用明天皇・崇峻天皇・推古天皇の四代に仕え約50年以上も権勢を振るい蘇我氏の全盛を築いたといわれています。父は稲目、子が蝦夷、その子が入鹿です。	日本
625年	香川県さぬき市にあります四国八十八ヶ所第86番志度寺はこの年推古天皇33年に凡園子尼(おおしそのこに)が志度浦へ流れ着いた霊木で十一面観世音菩薩を刻み堂宇を建てたのがはじまりといわれています。ここには藤原不比等に関する逸話がありまた平賀源内の生誕地でもあります。	日本
624年	この年推古天皇32年の寺院の数は46ヶ寺であったといわれています。(僧816人・尼569人)それが持統6年(692年)には545ヶ寺まで増加しております。因みに46ヶ寺のうち現在場所の知られているものは30ヶ所程度になっております。	日本
623年	国宝の第一号は広隆寺にあります木造弥勒菩薩半跏思惟像ですが、この像はこの年推古天皇31年新羅より送られたものといわれています。この半跏思惟像は腰をおろし足を組んでいる弥勒がどのように人々を救うかを思索している姿を表わしているといわれています。	日本
622年	聖徳太子(厩戸王)がこの年推古天皇30年2月22日に亡くなりました。聖徳太子の呼称は没後100年頃からといわれ、通説に従えば古代日本最高の政治家であり宗教的思想家であったといわれています。仏教を篤く信仰し自ら法隆寺・四天王寺などを建立しました。死因にも諸説あります。	日本
621年	聖徳太子の母穴穂部間人皇女がこの年推古天皇29年12月21日に亡くなりました。皇女の母は蘇我稲目の娘小姉君といわれています。因みに聖徳太子の父は橘豊日皇子で皇子の母は同じく稲目の娘堅塩媛といわれ、従いまして聖徳太子は蘇我稲目の純粋なひ孫ということになります。	日本
620年	聖徳太子と蘇我馬子はこの年推古天皇28年、歴代天皇の記録「天皇記」日本の歴史記録「国記」諸豪族の出自や系譜の記録「本記」を編纂したといわれています。しかし645年に起きた乙巳の変にて蘇我蝦夷の邸宅にて焼失とも持ち出されたともいわれいずれも現存していません。	日本
619年	最古の人魚逸話を紹介。この年推古天皇27年日本で人魚の存在についての二つの記録があります。一つは4月に近江国の蒲生川に不思議なものが浮かび形は人のようだったというものと、もう一つは7月摂津国の漁師の網に何かのものがかりその形が赤子のようだったというものです。	日本
618年	この年李淵が隋の皇帝からの禅譲という形で唐を建国し初代皇帝となりました。混乱分裂していた中国を実に3~400年ぶりに再統一した隋でしたが(581年)第二代皇帝煬帝による大土木工事で高句麗遠征などの失政によりわずか30数年で滅びることになりました。	中国
617年	英国スコットランドの中心都市でその美しい街並みは世界遺産にもなっているエディンバラはこの年ノーサンブリア王エドウィンが現在の場所に城砦を作ったのが始まりといわれています。因みにエディンバラとはエドウィンの城という意味で、1492年にはスコットランドの首都にもなっています。	ヨーロッパ
616年	大阪狭山市にあります狭山池は日本最古のダム式ため池といわれていますがこの年推古天皇24年に造成が始められたといわれています。完成後も幾度と改修や築造(行基や豊臣秀吉ほか近くは平成の大改修まで)が行われ水の供給目的に治水機能も加わり現在でも人々の生活に役立っています。	日本
615年	聖徳太子が著したとされる三教義疏の一つ法華義疏4巻(他は勝鬘教義疏1巻(611年)と維摩教義疏3巻(613年))がこの年推古天皇23年に成立したといわれています。法華教の注釈書で草稿は聖徳太子真筆とされ日本最古(他は写本)の書物といわれています。(異説もあります)	日本
614年	ネウストリア王クロタル2世が前年にメロヴィング朝フランク王国を再統一しましたが、まだ政治的基盤が強くなかったためにこの年「パリ勅令」を發布し貴族に譲歩をしたといわれています。これは各分王国の貴族の要求を受け入れる形で宮宰に権限を委任するというものです。	ヨーロッパ
613年	日本最古の国道・竹内街道はこの年推古天皇21年に作られたといわれています。竹内街道は河内と大和をつなぐ道で奈良盆地南部から竹の内峠を越えて大阪の堺へ通じています。遣隋使もこの道を通って大陸へ行ったといわれシルクロードの終着点としての賑わいを見せていたともいわれています。	日本
612年	奈良県葛城市にあります當麻寺(当麻寺たいまでら)はこの年推古天皇20年用明天皇第三皇子麻呂子親王が兄聖徳太子の教えを受け創建したといわれています。二上山の東麓に位置し難波から飛鳥を結ぶ(竹内街道)交通の要衝にあります。中将姫ゆかりの曼荼羅でも知られています。	日本
611年	5月5日と言えば子供の日ですが実は「薬の日」でもあります。これはこの年推古天皇19年5月5日に推古天皇が奈良で鹿の角と薬草を採取する「薬狩り」を行い以降この「薬狩り」が恒例行事になったことに由来するといわれています。因みに漢方では鹿の角は鹿茸(ろくじょう)という薬です。	日本
610年	この年推古天皇18年3月高句麗の僧曇徴が来日し日本に初めて彩色(現在の絵具)や紙墨などを伝えたといわれています。これが和紙製法の基礎となったといわれています。因みに紙は中国で発明されましたが、現存する世界最古の印刷物は称徳天皇により作られた「百万塔陀羅尼」となっています。	日本
609年	蘇我馬子により創建された(596年)日本最古の本格的寺院飛鳥寺(現安居院・奈良県明日香村)の本尊飛鳥大仏は現存する仏像としては日本最古といわれていますがこの年推古天皇17年に5年の歳月をかけて仏師鞍作鳥(くらくりのとり)の手により完成したといわれています。	日本
608年	隋書によりますとこの年推古天皇16年4月前年の遣隋使の答礼使として裴世清(はいせいせい)が皇帝煬帝の親書を持って、帰国する小野妹子らと共に来日したといわれています。朝廷は難波に館を新築して歓迎したと伝えられ同年9月送使となった小野妹子とともに帰国しました。	日本
607年	この年推古天皇15年聖徳太子が小野妹子を遣隋使として隋に派遣したといわれています。このとき携えた国書が有名な「日出ずるところの…」の文で始まる文書で隋の皇帝煬帝を激怒させたといわれています。またこの年聖徳太子は世界最古の木造建築で有名な法隆寺も創建しております。	日本
606年	兵庫県揖保郡太子町にあります斑鳩寺(いかるがでら)はこの年推古天皇14年に聖徳太子が創建したといわれています。播磨国のこの地は聖徳太子が推古天皇より勝鬘教講義のお礼として水田(360町歩)を賜ったところで大和の斑鳩宮よりここへ移住(斑鳩荘)したとも伝えられています。	日本
605年	聖徳太子が造営に着手(601年)していた斑鳩宮(奈良県斑鳩町)がこの年推古天皇13年に完成しそれまで居住していた上宮(かみつみや)より遷り住んだといわれています。そして太子はここより愛馬黒駒に乗って飛鳥の都まで通われ、この道が後世に「太子道」と呼ばれるようになりました。	日本
604年	この年推古天皇12年4月3日聖徳太子は「和をもって貴とし…」で有名な十七条憲法を制定したといわれています。これは官僚に対する心得を厳しく説いたもので、成立時期等異論もありますが、いずれにしても後代に多大な影響(御成敗式目をはじめ)を与えたといわれています。	日本
603年	この年推古天皇11年12月5日冠位十二階が制定されたといわれています。これは豪族を序列化し氏(うじ)や姓(かばね)に関係なく優秀な人材の登用を目指し天皇の権威向上をはかったものといわれ、隋との国交を開くための国内体制作りの一つでもあったといわれています。	日本
602年	この年推古天皇10年百済の僧観勸が来日し暦法や天文地理などの書を伝えたといわれています。その暦法の中に讖緯(しんい)説(十干十二支の1260年周期大変革説)があり独自に辛酉の年(601年)から1260年さかのぼった年(紀元前660年)を皇紀元年に定めたといわれています。	日本
601年	浪速(うら)子にはなじみの祭「えべっさん」で親しまれています今宮戎神社(大阪市浪速区・四天王寺西方の守護神として聖徳太子により600年創建)が市場鎮護の神として祀られるようになったのはこの年推古天皇9年3月聖徳太子自らご祭神の祈誓を行ったのが始まりといわれています。	日本
600年	隋書によりますとこの年推古天皇8年初めての遣隋使が派遣されたといわれています。この目的は当時東アジアの中心かつ先進国隋の文化の摂取を主とし朝鮮半島での影響力維持の意図もあったといわれています。このときは国書を持参しなかったため国内の政治・社会状況につき尋問をされています。	日本
599年	京都府綾部市にあります光明寺はこの年推古天皇7年聖徳太子により創建されたといわれています。その後役小角(えんのおずね)が修験道の道場としたことでも知られ最盛期には72坊を有したといわれましたが後代に兵火等により寺勢は衰退しました。	日本
598年	科擧は中国で行われた官僚登用試験ですがこの年隋の文帝により従来の貴族世襲から脱却し優秀な人材を實力によって登用する制度として初めて施行されたといわれています。以後清代の1905年まで続き、隋代の科擧は秀才・明經・明法・明算・明書・進士の六科で郷試・省試の二段階選考でした。	中国
597年	大阪府堺市にあります通称上神谷(にわだに)の八幡さんこと桜井神社はこの年推古天皇5年この地に八幡神が示現、郷の人々が神祠を建て祀ったのが始まりといわれています。因みに本来の祭神は武内宿禰で地元の氏族桜井氏が祖先である武内宿禰を祀ったのが起源ともいわれています。	日本
596年	この年推古天皇4年日本最古の本格的寺院飛鳥寺が蘇我馬子により蘇我氏の氏寺として創建されたといわれています。当初は法興寺と呼ばれ次に元興寺に改称されさらに地名をとって飛鳥寺になったといわれています。因みに法興寺とは仏法が興った寺という意味で付けられたといわれています。	日本

595年	お香の話しを一つ。この年推古天皇3年4月淡路島に香木(沈香)が流れ着きこれを焼いたところ類稀な良い香りがしたのでこれを朝廷に献上したのが日本における香の歴史の始まりといわれています。そこから4月18日が「お香の日」とされました。因みに香の文字を分解すると十八日になります	日本
594年	法隆寺五重塔の心柱はこの年推古天皇2年に伐採されたヒノキが使用されたといわれています。これは2001年に奈良文化財研究所が年輪年代法によって算出したもので、このときはX線撮影もして従来説(591年)より3年延びたとのことです。この発表により法隆寺再建論争が再燃しました。	日本
593年	この年推古天皇元年日本初の女帝推古天皇が第33代天皇として即位(父欽明天皇・母蘇我堅塩媛(稲目の娘)また同年4月10日聖徳太子が摂政になり蘇我馬子とともに天皇を補佐することになったといわれています。さらにこの年には厳島神社も地元の有力豪族佐伯鞍職により創建されています	日本
592年	この年崇峻天皇5年11月3日蘇我馬子が刺客倭漢直駒(やまとのあやのあたこま)を使って崇峻天皇を暗殺したといわれています。10月4日献上された猪を見て崇峻天皇が蘇我馬子殺害をほのめかず独り言を言いそれを聞きつけた者(妃の相伴小手子とも)に密告されたためといわれています	日本
591年	この年崇峻天皇4年8月1日崇峻天皇が「任那再興の詔」を宣し、同年11月4日4人の大將軍と兵2万余人が筑紫に派遣されたといわれています。しかし翌年崇峻天皇の暗殺事件により渡海は中止されました。ちなみに任那は朝鮮半島南部に位置し562年新羅により滅ぼされたといわれています	日本
590年	中世初期を代表するローマ教皇グレゴリウス1世がこの年第64代教皇に選出されたといわれています。グレゴリウス1世は4大ラテン教父の一人とされローマ・カトリックでは聖人・教会博士と称され、またグレゴリオ聖歌を始め、典礼の整備・教会の改革などに尽力されたことで知られています。	ヨーロッパ
589年	この年隋の文帝(楊堅)が中国を統一したといわれています。中国南北朝時代末期、北朝(北周)から出た隋は、南朝の陳を倒して、南北に分裂していた中国を統一し、都を大興城(だいこうじょう=長安)に定め中央集権国家を樹立しました。なお南北朝の統一は実に405年振りのことになります	中国
588年	この年崇峻天皇元年百濟より麻奈文奴・陽貴文・陵貴文・昔麻帝彌の4人の瓦博士が来日し、日本に初めて瓦の技術を伝えたといわれています。この後瓦は仏教の興隆とともに発展していくこととなります。因みに本元興寺(かつての飛鳥寺)には今でも屋根の一部に当時の瓦が残っています。	日本
587年	この年用明天皇2年7月蘇我馬子が厩戸皇子らと共に物部守屋とその一族を滅ぼしたといわれています。(丁未の乱)これにより崇仏派の馬子と排仏派の守屋との対立のほか先代からの権力争いにも終止符が打たれ、馬子は傀儡の崇峻天皇を擁立して権力を手中に収めたといわれています。	日本
586年	この年用明天皇元年に物部守屋は塔を焼き仏像・仏殿を破壊したといわれています(またはこの前年)。これはこの頃流行っていた疫病の原因を仏教導入のせいにしたからといわれていますが、結局用明天皇も三宝(仏教)を信仰するところとなり翌年自身の滅亡へと?がっていきこととなりました	日本
585年	この年敏達天皇14年9月5日第31代天皇用明天皇が即位したといわれています。蘇我稲目の孫で聖徳太子の父である用明天皇は、敏達天皇とは違って崇仏派であり仏法を重んじましたが、病(痲瘡)のため在位2年足らずの用明天皇2年(587年)4月9日に亡くなったといわれています。	日本
584年	日本初の尼僧・善信尼はこの年敏達天皇13(584)年9月、高句麗僧・恵便の教えにより出家をしたといわれています。翌年物部守屋により襲撃され法衣を剥ぎ取られ辱めを加えられる事件もありましたが、その後百濟へ渡り戒律を学び帰国後は日本に仏教を大きく広めたといわれています	日本
583年	鹿児島県南さつま市坊津町にありました一乗院(現在一乗院跡)はこの年敏達天皇12年百濟の僧日羅により創建されたといわれています。その末寺は薩摩大隅の国内47ヶ寺、坊津だけでも18ヶ寺あったといわれ平安から室町にかけ大変栄えましたが、明治2年の廃仏毀釈により廃寺となりました	日本
582年	空海などが学び日本仏教密教の先祖といわれています中国西安の青龍寺はこの年創建されたといわれています。当初の名を靈感寺といい一時廃寺となりましたが現在往時を偲び復元等をしているとのことです。因みに空海記念碑は1982年に建立されています。	日本
581年	奈良県桜井市にあります平等寺はこの年敏達天皇10年聖徳太子により永遠の平和を祈願する霊場(大三輪寺)として創建されたといわれています。鎌倉時代には大伽藍を有した由緒ある名刹でしたが明治の廃仏毀釈により衰え、そこから100年後の昭和52年に現寺号に復興されました。	日本
580年	この年敏達天皇9年11月新羅が調(みつぎ)を送って来ましたが、朝廷は外交上の理由からこれを受け取らずに返したといわれています。なお前年の10月のときは調を受け取ったとされています。また二年後の10月にも調を送って来ていますがこのときも受け取らずに返したといわれています。	日本
579年	東ローマ帝国などとオリエントの覇権争いを演じ、ササン朝ペルシアの全盛期を築き上げた第21代君主ホスロー1世がこの年亡くなったといわれています。治世中は「公正なるアヌーシルワーン(不滅なる靈魂)」と呼ばれ民より仰がれました。因みに宗教はゾロアスター教を国教としていました。	ヨーロッパ
578年	現存する世界最古の企業金剛組がこの年に創業されたといわれています。創業者は聖徳太子が四天王寺建立のために百濟より招いた3人の宮大工の一人金剛重光といわれています。その後幾多の危機を乗り越え2005年には経営交代がありました。今でも100人以上の宮大工が在籍しています。	日本
577年	この年敏達天皇6年百濟より仏工・造寺工などの仏師師匠が招かれたといわれています。因みに高知県春野町にあります種間寺(四国34番札所)はその仏師たちが帰途に土佐沖で暴風雨のため遭難し、この地に流れ着き海上安全を祈願して薬師如来を刻み祀ったことに始るといわれています。	日本
576年	この年敏達天皇5年3月額田部皇女が皇后広姫の崩御を受け敏達天皇の皇后になったといわれています。因みに額田部皇女は第29代欽明天皇の第3皇女で頭脳明晰であったといわれ、後に崇峻天皇暗殺後再三の固辞にもかかわらず群臣らのたび重なる上奏を受け日本初の女帝推古天皇になった人です	日本
575年	福岡県宇美町にあります宇美八幡宮は、神功皇后が三韓征伐からの帰途に応神天皇を生んだ地に応神天皇・神功皇后他をこの年に祀ったのが始まりといわれています。因みに宇美の地名も「産み」に由来するものといわれ、境内には皇后ゆかりの木などがあり安産の神様としても知られています。	日本
574年	この年2月7日(敏達天皇3年1月1日)厩戸皇子(聖徳太子)が橘豊日皇子(後の用明天皇)と穴穂部間人皇女との間に第二皇子として生まれたといわれています。因みに聖徳太子の聖人化は、日本書紀に既にみえており8世紀には「本朝の釈迦」と仰がれその後数多くの伝承が作られました。	日本
573年	京都府京田辺市にあります佐牙(さが)神社はこの年敏達天皇2年に創建されたといわれています。因みに祭神の佐牙弥豆男神(さがみつお)と佐牙弥豆女神(さがみつめ)は酒造の神(佐牙は酒の意)として知られていて、百濟から酒造りを伝えた人にゆかりがある神社といわれています。	日本
572年	この年敏達天皇元年4月3日第30代敏達天皇が即位したといわれています。父欽明天皇・母は宣化天皇の皇女石姫で皇居は卜占により訳語田(おさた)幸玉宮(奈良県桜井市)におかれまして。大連は物部守屋、大臣は蘇我馬子としましたが天皇は廃仏派(物部・中臣)であったといわれています。	日本
571年	全国4万数千社の八幡宮の総本宮であります宇佐神宮(通称宇佐八幡宮・大分県宇佐市)はこの年欽明天皇32年この地に八幡神(応神天皇(誉田別命)の神霊のことで武運の神として崇敬)が鍛冶翁として降臨。大神比叡が祈ると三才童子に変身して自らを名乗ったのが始まりといわれています。	日本
570年	今年9月21日福岡市教育委員会は「元岡古墳群G6号墳」からこの年の干支「庚寅」などが刻まれた象眼太刀が出土と発表。これは国内で暦が実際に使用されたことを示す史料としては最古となるもので、554年に百濟から暦がもたらされたとする日本書紀の記述を裏づけるものといわれています	日本
569年	この年蘇我稲目が亡くなったといわれています。(570年説あり)蘇我氏は武内宿禰の子孫で稲目は宣化天皇・欽明天皇2代の大員として仏教受容問題のほか特に財務に手腕を振るい諸国に屯倉を設置したといわれています。また娘2人を天皇の妃としそれらの子のうち3人が天皇に即位しました。	日本
568年	東ローマ帝国がペルシアと抗争している隙に乗じてアルポイン率いるゲルマン系のランゴバルト族が北イタリアに侵入この年ランゴバルト王国を建国したといわれています。(首都はミラノに近いパヴィア)ランゴバルドは現在のロンバルディア州の語源でまた「長い髭」という意味といわれています	ヨーロッパ
567年	京都三大祭の一つで京都最古の祭り葵祭(正式には賀茂祭)は、賀茂御祖神社(下鴨神社)と賀茂別雷神社(上賀茂神社)で5月15日(陰暦四月の中の酉の日)に行なわれる例祭のことですが、起源はこの年欽明天皇28年朝廷自ら五穀豊穡を祈るための祭礼として始めたものといわれています。	日本
566年	中国南朝の陳第二代文帝文帝がこの年亡くなったといわれています。中国の南北朝時代とは、北魏が華北を統一した439年から始まり、隋が中国を再び統一する589年まで中国の南北に王朝が並立していた時期をいいます。因みに南朝には宋、齊、梁、陳の4つの王朝が興亡しました。	中国
565年	ネッシーの話題を一つ。イギリススコットランド北部のネス湖にいたといわれる未確認生物ネッシーの最古の記録はこの年に宣教師コロンバが目撃したものを記録した「聖コロンバ伝」といわれています。そこには水棲怪獣が人間を襲う様子が描かれているといわれています。	ヨーロッパ
564年	山梨県の中世を研究する上での一級の資料といわれる「勝山記」(富士御室浅間神社所蔵)は法華宗の僧によって代々書き継がれてきたものですが始まりはこの年から終わりは永禄年間初までの約1000年間の年代記となっています。生活や戦況・気象災害まで詳細に記されているといわれています	日本
563年	お灸の話し、お灸が日本に初めて伝えたのがこの年欽明天皇24年といわれています。そのときのお灸は温かく熱くない無痕灸であったといわれており、これを熱くて有痕の灸「やいと」と区別して使用していたようですが、その後の時代の経過により混同されて現代に至ったといわれています。	日本
562年	この年欽明天皇23年春正月朝鮮半島南部にあった任那が新羅により滅ぼされ日本は朝鮮での拠点を失うことになったといわれています。しかし百濟などを通じて大陸とのつながりは保つことが出来、またこの後朝廷では任那再興の動きが活発化することになっていったといわれています。	日本
561年	この年欽明天皇22年新羅の国使が当時の迎賓館穴門館に立ち寄ったといわれています。穴門館(後の長門館・臨海館)は現在の下関市(長門国)にあり日本の玄関として重要な津があったことなどからここに外国の使節を迎える客館が建てられたといわれています。因みに長門は古くは穴門と呼称。	日本
560年	牛乳の歴史を一つ。この年欽明天皇21年百濟の智聡により初めて搾乳術が伝えられたといわれています。日本にも古来から牛はおりその肉を食していましたが仏教伝来に伴いやがて殺生禁断になるに従い牛乳が食用として利用され始め朝廷など上流階級において普及していったといわれています	日本
559年	大阪府羽曳野市にあります誉田(こんだ)八幡宮は「日本最古の八幡宮」といわれておりますが、創建はこの年欽明天皇20年天皇の命により応神天皇陵の前に社殿を建てたのが始まりといわれています。因みに八幡神は応神天皇(誉田別命(ほんだわけのみこと))と同一といわれています。	日本
558年	現存するパリの最古の教会として知られていますサンジェルマン・デ・プレ教会はこの年に戦利品として持ち帰った聖遺品を納めるために建てられた修道院をその起源としているといわれています。因みに三角屋根の鐘楼と本陣はパリ最古のロマネスク様式で11世紀のものでした。	ヨーロッパ

557年	南北朝時代の中国でこの年両朝とも王国の交代がありました。先ず北朝では宇文覚がこの年元旦に西魏の恭帝から禅譲を受けて北周を建国しました。また南朝でもこの年梁の重臣であった陳霸先が、梁最後の皇帝敬帝から禅譲を受けて陳を興しました。しかしいずれも後年隋により滅ぼされました。	日本
556年	「万里の長城」は実は天津にも壮大な雲霧の黄崖関長城(天津市から北へ30km河北省との境に位置)があり、この年北齊7年から建設が始められ明代の1567年に大規模な改修が実施され現在の姿になったといわれています。長城の壁は黄色く夕日に照らされると金色に輝くといわれています	中国
555年	遠江国一宮である小國神社(静岡県周智郡)は歴史が古く創祀は神代ともいわれていますが、社伝によれば、この年欽明天皇16年2月18日近くの本宮山に神霊が現れ勅命によりそこに社殿を建てたのが始まりといわれています。その後も皇族や武将の信仰が篤く一宮としての崇敬を受けております	日本
554年	百済の聖王(聖明王)がこの年7月孤立した王子昌(後の威徳王)を救援しようと出兵したところを新羅軍に不意をつかれ戦死したといわれています。王は高句麗や新羅と戦うかわら国内体制整備に務め、また日本との親交を最重要視して仏像・経典などを日本へ伝えたことでも知られています。	中国
553年	日本における最初の木彫仏はこの年欽明天皇14年クスノキに彫られたものといわれています。初めて渡来してきた仏像を手本に彫られたものといわれ、以来飛鳥時代の木彫りの仏像には全て材料にクスノキが使われていたといわれています。(奈良時代には材料は檜に)	日本
552年	仏教伝来。この年欽明天皇13年百済の聖明王が仏像と経論を初めて日本に献上したといわれています。(日本書紀(壬申説)一方元興寺縁起や上宮聖徳法王帝説という史料による538年説(戊午説)あり)またこの年この仏教受容問題について蘇我稲目と物部尾輿による論争が発生しました。	日本
551年	この年に飛鳥時代の政治家蘇我馬子が生まれたといわれています。父は蘇我稲目で、邸宅に島を浮かべた池があったことから嶋大臣とも呼ばれ、敏達天皇のとき大臣に就き以降用明天皇・崇峻天皇・推古天皇の4代に仕え54年に渡り権勢を振るい蘇我氏の全盛時代を築いたといわれています。	日本
550年	中国の北朝でこの年高洋が東魏の皇帝から禅譲されて北齊を建国したといわれています。因みに北朝とは五胡十六国時代の戦乱を鎮めた北魏に始まりその後東魏・西魏・北齊・北周までの五王朝を呼びますがこれに隋を加えることもあります。	中国
549年	福州市に現存する最古の仏教寺院開元寺はこの年に創建されたといわれています。当初は大雲寺、唐代初期に竜興寺と呼ばれ738年に玄宗によって開元寺と改められました。因みに空海が遣唐使として中国に渡る際難破して福州に至り長安に入るまでの間滞在していた寺院として知られています	中国
548年	イタリアのラヴェンナにありますサン・ヴィターレ聖堂はこの年創建といわれています。完成まで20年を要した八角形のバジリカで外観は質素、内部は豪華絢爛モザイクの宝庫といわれています。当時のラヴェンナは東ローマ帝国のイタリア統治の拠点として総督府が置かれ繁栄を謳歌していました	ヨーロッパ
547年	山形県の月山(百名山1984m)には月山神がいると伝えられ、この年欽明天皇8年(卯年)にその姿を現したといわれています。以来卯年は月山の御縁年といわれその年にお参りすると12年分お参りしたのと同じ御利益があるといわれています。因みに月山神社の御祭神は月読命で月の神様です	日本
546年	大阪市住吉区にあります仏教寺院大聖観音寺(通称我孫子観音とかあびこ観音とも)はこの年欽明天皇7年に創建されたといわれています。日本最古の観世音菩薩の寺院といわれ厄除の寺として知られています。江戸時代に最盛期を迎え塔頭寺院が36を数えるに至ったといわれています。	日本
545年	滋賀県日野町にあります馬見岡綿向神社はこの年欽明天皇6年綿向山の頂上に祠を建てたのが始りといわれています。因みに毎年5月2日~4日に行われる春季例大祭は日野祭と呼ばれ古式ゆかしく絢爛豪華に繰り広げられる祭礼として県下でも有名です。また畳3枚分の大絵馬でも知られています	日本
544年	肅慎(しゆくしん、みしはせ、あしはせ)とは、満州(中国東北地方及びロシア・沿海地方)に住んでいたとされるツングース系狩猟民族のことをいいますが、この肅慎についての日本での最も古い報告はこの年欽明天皇5年12月に佐渡島に肅慎人が来着したというものとされています。	日本
543年	横浜市にあります根岸八幡神社はこの年欽明天皇4年、根岸の海に黄金色の光が輝き7日目にその妙音が浜に近づき八幡橋のふもとに接岸した黒光りした像を村人たちが祀り社殿を建てたのが始まりといわれています。以後八幡宮と尊称され根岸村の鎮守として村民ひとしく崇敬したといわれています	日本
542年	この年東ローマ帝国でペストが大流行したといわれています。因みにペストは罹患すると皮膚が黒くなることから黒死病と呼ばれましたが、このときは皇帝自身も感染したことからユスティニアヌスの斑点と呼ばれました。結果拡大基調だった帝国の成長を止める一因になったといわれています	ヨーロッパ
541年	この年東ローマ皇帝ユスティニアヌス1世は1000年以上に及ぶ執政官(コンスル)制度を廃止し名誉的な爵位に変えたといわれています。ローマに最高職である執政官が置かれたのは共和政へ移行した紀元前509年といわれ帝政に移行しても執政官は高い地位のまま置かれ続けられていました	ヨーロッパ
540年	この年欽明天皇元年には、鹿児島県霧島市の霧島神宮が高千穂峰の近くの脊門丘(せとお)に、京都府井出町の高神社では東嶽に同町の玉津岡神社では玉津岡の南峰にそれぞれご神霊が降臨したことにより、そして日本総社・天王社の号を持つ愛知県津島市の津島神社が創建されたといわれています	日本
539年	この年宣化天皇4年2月10日宣化天皇が亡くなり同年12月5日第29代欽明天皇が即位したといわれています。継体天皇の嫡子で母は手白香皇女(仁賢天皇の皇女、雄略天皇の孫娘)、大伴金村と物部尾輿が大連・蘇我稲目が大臣でしたが、翌年の金村失脚にて物部・蘇我の二極体制となりました	日本
538年	三重県伊賀市にあります陽夫多(やぶた)神社はこの年宣化天皇3年に、国中に疾病が流行したので、屏息祈願のために伊賀国造多賀連が創建したといわれています。以後産土神(守護神)として今日に至り、また古くより『河合の天王さん』『河合の祇園さん』と呼ばれ氏子から崇敬されています。	日本
537年	佐賀県唐津市にあります鏡山はこの年宣化2年佐用姫が朝鮮半島の任那救援に向かった夫の大伴狭手彦を領布振り見送った所といわれています。その為領布振山(ひれふりやま)とも呼ばれています。佐用姫はさらに東松浦半島先端部の田島神社に詣で狭手彦の安泰を祈願したと伝えられています	日本
536年	この年宣化天皇元年12月18日第28代宣化天皇が即位したといわれています。継体天皇の第二子で母は尾張日子媛、安閑天皇の同母弟で欽明天皇の異母兄。筑紫の官家の整備を行いまた大伴金村に命じて新羅に攻められている任那に援軍を送ったことでも知られています。	日本
535年	この年現在のジャワ島とスマトラ島の間にあるクラカタウ山で人類史上最大級の大噴火があり日光が世界中で年余に亘り遮られたといわれています。この影響で数年間世界で異常低温が続き、干魃と洪水、ペストなどの疫病の大流行、飢饉、民族移動等により世界の歴史が一変したといわれています。	アジア
534年	この年武蔵国造の地位をめぐる笠原直使主(埼玉古墳群)と笠原直小杵(荏原台古墳群)が争い、小杵は上毛野君小熊(太田天神山古墳)の力を借りて使主を殺害しようとしたが、使主は朝廷の助けにより小杵を破り、この結果、使主は朝廷より武蔵国造であることを認知されたといわれています	日本
533年	この年東ローマ皇帝ユスティニアヌス1世がローマ法の法典である『ローマ法大全』を編纂し完成したといわれています。『ユスティニアヌス法典』とも呼ばれ『ハンムラビ法典』『ナポレオン法典』と並ぶ世界三大法典の一つで、後に西欧各国の民法典等に多大の影響を与えたといわれています	ヨーロッパ
532年	この年ローマの僧院長エクシグウス・ディオニシウスはディオクレティアヌス紀元248年を「キリスト紀元」532年として復活祭の日取りを決める暦(西暦)を作ったといわれています。因みに西暦は9世紀頃から普及し18世紀後半には世界中で使われるようになったといわれています。	ヨーロッパ
531年	この年継体天皇25年2月7日第27代安閑天皇が即位したといわれています。継体天皇の長子、母は尾張日子媛、都は勾金橋宮(現在の奈良県橿原市)。なお継体天皇の死後、安閑天皇・宣化天皇の朝廷と欽明天皇の朝廷が並立し、二朝間で内乱していたとの説もあります(「辛亥の変」説)	日本
530年	中国北魏の賈思(かきしょう)がこの年(ころ)『齊民要術』(せいみんようじゆつ)を著したといわれています。齊民要術は世界農学史上最も早い農業専門書であり、中国に現存する最古で最も完全な農書といわれています。全10巻よりなり、中国料理史でも不可欠な文献といわれています	中国
529年	現代も活動するカトリック教会最古の修道会として知られていますベネディクト会は、この年又ルシアのベネディクトゥスによってモンテ・カッシーノに創建されたといわれています。因みにベネディクト会士は黒い修道服を着たことから「黒い修道士」とも呼ばれています。	ヨーロッパ
528年	この年継体天皇22年物部麁鹿火(ものべのあらかい)が継体天皇より平定軍の將軍に任じられ磐井の乱(前年に勃発した九州北部での大和王権に対する反乱のこと)を平定したといわれています。この反乱の背景には朝鮮半島南部の利権を巡る主導権争いがあったと見られています。	日本
527年	この年継体天皇21年朝鮮半島南部(新羅に奪われた南加羅・喙己吞を回復するため任那へ向け出発)へ出兵しようとした近江毛野(おうみのけぬ)率いるヤマト王権軍6万の進軍を、この計画を知った新羅からの妨害要請に応えた筑紫君磐井がはばんで拳兵士交戦したといわれています(磐井の乱)	日本
526年	継体天皇は即位19年後のこの年継体天皇20年、何とか『大和入り』を実現させ、ようやく大和に都(磐余玉穂宮)を定めることができたといわれています。この理由については皇室(ヤマト王権)内部もしくは地域国家間との大王位をめぐる混乱があったことを示唆しているといわれています。	日本
525年	かつては修験道の山として知られていた福岡県豊前市の求菩提山(782m)は、この年猛覚魔ト仙というものが山頂の金光を尋ねて登頂し大己貴神の祠を建てたのが開山の始まりといわれています。しかしこの山岳信仰の聖地もその後明治維新の廃仏毀釈により衰亡したといわれています。	日本
524年	中国の北魏でこの年「六鎮の乱」があったといわれています。六鎮とは6つの北方防衛拠点のことで、この乱の背景には孝文帝即位時の漢化政策の結果、中国文化および社会との同化が進み、鮮卑族伝統の質実剛健な風気が失われたため、保守派を中心とする勢力の反発によるものといわれています。	中国
523年	古代ローマ帝国時代の西暦80年に作られたといわれています5万人収容の巨大な円形競技場コロッセオでは、さまざまな見せ物はもちろん幾多の剣闘士やまた猛獣との戦いでローマ市民を熱狂させて来たといわれていますが、この年正式に閉鎖され歴史に幕を下ろしたといわれています	ヨーロッパ
522年	この年継体天皇16年2月南梁の人ともいわれる司馬達等が日本に渡来し、大和国高市郡坂原原に草堂を結び本尊を安置して仏教を礼拝したといわれています。達等は日本に仏教が公に伝わる以前から仏教を信仰していたとされる人物で、仏師鞍作止利はその孫にあたるといわれています。	日本

521年	アイルランドの三大守護聖人のひとり聖コロンバがこの年12月17日に生まれたといわれています。コロンバはアイルランド出身の修道僧で、スコットランドや北部イングランドでのキリスト教布教の中心となったアイオナ修道院をヘブリディーズ諸島の中に創建したことで知られています。	ヨーロッパ
520年	禪宗の開祖といわれる達磨大師は南インドのタミル系パッラヴァ朝において国王の第三王子として生まれたといわれ、晩年になったこの年普通元年に布教のため海を渡って中国に来たといわれています。同年9月21日に広州に上陸その後梁の武帝の招きで南京に入ったといわれています。	中国
519年	この年天監18年中国の梁の慧皎が『高僧伝』を撰したといわれています。中国伝来以来、梁代までの高僧の伝記を集めたもので全14巻から成り、後漢の永平10年(67年)から梁の天監18年(519年)までの453年間に及ぶ期間の高僧257名と附伝243名の伝記が収録されています	中国
518年	この年天監17年梁の僧祐が『弘明集』(ぐみょうしゅう)を撰述したといわれています。同書は全14巻からなり中国における仏教と道教の二教間の論争に関する文章を集めた論書であります。六朝時代は、両者の優劣及び儒教倫理や王法仏法に関する論争が激しく応酬されたといわれています。	中国
517年	寒山寺は蘇州の古刹で古代中国十大寺のひとつといわれこの年に完成したときの名は「妙利普明塔院」といわれていましたが、唐代貞観年間に高僧寒山が住んだことから寒山寺と呼ばれるようになったといわれています。因みにこの寺の除夜の鐘を聞くと10年若返るといわれています。	中国
516年	永寧寺は北魏の孝明帝のこの年熙平元年に当時の実権者靈太后胡氏(宣武帝の妃)が当時の都洛陽城内に建立した寺といわれています。永寧寺には高さ100m以上の九重の大塔があったという記録があり、渡来してきた菩提達磨がその壮麗なさまに何日も「南無」と唱えていたといわれています。	中国
515年	この年延昌4年北魏で宗教反乱である「大乘の乱」が起きたといわれています。同年6月沙門の法慶が自らを「大乘」と称し冀州(山東省)で凶徒5万余人とともに反乱を起し、至る所で寺舎破壊、僧尼惨殺、経像焼き捨てをしたといわれていますが、7月征北大將軍の元遥により鎮圧されました。	中国
514年	南朝梁の時代武帝のこの年天監13年に、開善寺が独龍阜の玩珠峰の麓に創建されたといわれています。これは現在の明孝陵の位置に当たり、その造立の目的はこの寺に武帝が尊崇した宝誌和尚を葬るためであったといわれ、また寺内に玄奘三蔵の頂骨を安置していたことでも知られています。	中国
513年	この年継体天皇7年百済から五経博士段楊爾(だんように)が派遣され、天文、占筮、遁甲、曆法が伝えられたといわれています。因みに五経とは易経・詩経・書経・春秋・礼記のことで、五経博士は前漢時代の中国において設置されていた官職が日本に導入されたものといわれています。	日本
512年	この年継体天皇6年朝鮮半島内の領土であった任那西部の4県を百済が支配することを承認したといわれています。(任那四県割讓事件)因みにその後この件に関し大連の大伴金村が百済から賄賂を受けたと物部尾輿から非難されて失脚し、以降大伴氏の勢力は衰えたといわれています。	日本
511年	この年メロヴィング朝フランク王国の初代国王クロヴィス1世が亡くなったといわれています。即位は481年。先ずライン川北岸のフランク人を統一し以後版図を一挙に拡大し王国の基礎を築き上げました。因みにゲルマン民族諸王の中で初めてカトリックへの改宗したことで知られています	ヨーロッパ
510年	この年中国暦の一つ大明暦(だいまいれき)が梁朝によって初めて官暦として採用されたといわれています。因みに同暦は462年に祖沖之によって編纂された太陰太陽暦の暦法で、梁の天監9年(510年)から陳の末年禎明三年(589年)までの80年間に亘り使用されたといわれています	中国
509年	この年継体天皇3年のちに第29代天皇となる欽明天皇が生まれたといわれています。ここに傍系の父継体天皇と直系の母手白香皇女(仁賢天皇の皇女、雄略天皇の孫娘)両名の血を引く天皇が誕生することとなり、この系統はその後現在まで長く続き同天皇は現天皇家の祖といわれています。	日本
508年	花の都で知られていますフランスの首都パリはこの年にフランク王国の首都になったのがその始まりといわれています。因みに現在のよう美しいパリになったのは1850年に実権を握ったナポレオン3世によるものといわれ、この時代に大通りの整備等近代的都市へ変貌をとげたといわれています	ヨーロッパ
507年	この年継体天皇元年2月4日大伴金村らが越前より擁立した第26代継体天皇が即位したといわれています。天皇は応神天皇5世の子孫といわれ父は彦主人王で母の故郷である越前国高向で育てられ、男大迹王(おおどのおおきみ)として5世紀末の越前地方を統治していたといわれています。	日本
506年	この年武烈天皇8年12月8日第25代武烈天皇が亡くなったといわれています。同天皇は10歳で即位在位8年18歳で崩御のため跡継ぎが出来なかったといわれ、また日本書紀に素行が悪く書かれているのは、次の継体天皇への継承を正当なものとする為ではないかともいわれています。	日本
505年	この年武烈天皇7年百済の武寧王が日本に斯我君(シガキシ)を派遣して貢納したといわれています。なおその書状には「以前派遣した麻那君は王族ではないので新たに斯我君を派遣する」とあったとのことです。因みに同王は日本に關係が深く、日本に仏教を伝えたのはその子聖王といわれています	日本
504年	この年武烈天皇6年百済の武寧王が日本に麻那君(マナキシ)を使者として派遣したといわれています。しかし武烈天皇は百済がながく調進をしていなかったことを責め帰国を許さなかったといわれています。その為百済は斯我君(シガキシ)を翌年改めて派遣することになったといわれています。	日本
503年	和歌山県橋本市の隅田八幡神社には国宝に指定されている人物画像鏡があります。これは56世紀頃製作の銅鏡といわれ鏡背の48字の金石文の中にこの年を表していると見られる「癸未年」があり日本古代史、考古学、日本語史上の貴重な資料となっています。(443年説もあります)	日本
502年	この年中国南朝で梁が齊の皇帝から禅譲され建国されたといわれています。また梁書によればこの年倭王武が梁に使者を派遣、征東將軍に任命されたと記されています。武は倭の五王の一人で宋書、南齊書にも462年?479年に登場することでも知られていて雄略天皇を指すともいわれています	日本
501年	南朝の齊では第6代皇帝(廢帝とされ東昏侯と称された)が皇族のみならず官僚民衆を虐殺してまわり宮廷では過剰な奢侈をしたために政治は大きく乱れ、これを憂いた蕭衍(しょうえん・梁の初代皇帝)が兄を同帝に殺された事もあって兵を挙げこの年同帝を殺して和帝を立てたといわれています。	中国
500年	四国別格二十霊場一番札所の大山寺(徳島県板野郡)は寺伝によればこの年ころ西範僧都が開基した阿波仏法最初の道場といわれています。後に弘法大師が四国霊場開創の根拠地とし千手観世音菩薩を安置したといわれています。源義経や阿波藩主蜂須賀家も祈願をしました「力餅」の行事も有名です。	日本
499年	中国北朝北魏の第7代皇帝孝文帝がこの年4月26日33歳の若さで亡くなったといわれています。孝文帝は馮太后が手がけた改革を継承しより一層の漢化政策を推進してそれまでの遊牧民を中心とした国家体制からより普遍的な国家体制へと変貌を遂げて北魏の全盛期を作ったと評されています	中国
498年	この年仁賢天皇11年8月8日第24代仁賢天皇が亡くなったといわれています。天皇崩御後に大伴金村は、大臣平群臣真鳥・鮪(しび)父子の横暴に怒った太子の要請により兵を起し、真鳥らを攻め滅ぼしたのち、同年末に太子を武烈天皇として即位させて自らは大連となったといわれています	日本
497年	中国北朝北魏の第7代皇帝孝文帝の長子元恂(皇太子のち廢太子)がこの年謀反の疑いで毒殺されたといわれています。元恂は学問が嫌いであつた人間であったといわれ、管理役の高道悦の諫めをも聞かず、逆に496年高道悦を誅殺したことから皇帝により廢位させられていました。享年16歳。	中国
496年	少林武術の中心地としても世界的に有名な嵩山少林寺はこの年に創建されたといわれています。中国河南省鄭州市にありインドから渡来した達磨による禪の発祥の地と伝えられる中国禪の名刹でもあります。因みに少林寺拳法は日本で創始されたもので現在の嵩山少林寺の武術とは別のものです	中国
495年	ローマ教皇はキリスト教の高位聖職者の称号で、初期の司教たちはペトロの後継者・代理者を任じていましたが、時代が下り権威が増すに従い「イエス・キリストの代理者」を自認していきました。そしてこの年教皇ゲラシウス1世が「キリストの代理者」という称号を初めて用いたといわれています	ヨーロッパ
494年	中国三大石窟の一つ龍門石窟(河南省洛陽市の南約12km)は北魏孝文帝が都を大同より洛陽へ遷都した翌年のこの年より造成が始まったといわれています。石窟が1352箇所、塑像は10万体に及び石窟の規模としては中国最大。因みに他の二つの石窟は敦煌の莫高窟、大同の雲崗石窟です。	中国
493年	この年テオドリックがラヴェンナ(旧西ローマ帝国の首都・476年よりオドアケルが支配)を3年の籠城戦の末落し東ゴート王国を建国したといわれています。その後テオドリックは「イタリアの王」を称し497年に東ローマ帝国皇帝アナスタシウスにより正式にイタリア支配が承認されました	ヨーロッパ
492年	この年仁賢天皇5年雄略天皇の治政下に同天皇の迫害から各地に逃亡していた佐伯部が召集されその中から仲手子の子孫が「佐伯造」として天皇に直接仕えるようになったといわれています。因みに佐伯部仲手子は市辺押磐皇子の舎人で同皇子が雄略天皇に暗殺されたとき一緒に殺害された人です	日本
491年	この年4月9日東ローマ帝国皇帝ゼノンが亡くなったといわれています。ゼノンは西ローマ帝国を滅したオドアケルから西方帝位を献上され名目上東西全ローマ帝国皇帝となったことで知られています。また死に際し棺の中で息を吹き返し三日間叫んだものの無視されそのまま葬られたといわれています	ヨーロッパ
490年	フランスの2月2日は「ろうそく祝別の日」(キリスト教の祝日)で「クレープの日」ともいわれています。由来はこの年エルサレムからの巡礼者がローマの門に到着した折その疲れと空腹の様子を見た教皇ジェラス一世が彼らに今のクレープの原型の様な食物を与えたことによるといわれています	ヨーロッパ
489年	この年仁賢天皇2年、後の第25代武烈天皇が生まれたといわれています。父は仁賢天皇母は雄略天皇の娘春日大娘皇女で、仁賢天皇40歳のときの子といわれています。これは仁賢天皇の父市辺押磐皇子が雄略天皇に暗殺され仁賢天皇も暗殺を恐れ隠れていて結婚出来なかった為ともいわれています	日本
488年	この年仁賢天皇元年1月5日第24代仁賢天皇が即位したといわれています。父暗殺後兄弟で丹波・播磨へ逃亡の末再び宮中に呼び戻され、その後弟王願宗天皇がわずかに在位3年で崩御したことに伴い即位したといわれています。因みに仁賢天皇の時代は国中が良く治まっていたと伝えられています。	日本
487年	京都市西京区にあります月読神社(現在松尾大社の摂社)はこの年願宗天皇3年吉岐県主・押見宿禰が吉岐より分霊して祀ったのが始まりといわれています。ご祭神月読尊は日本神話に登場する月の神のことで伊弉諾尊の子で、天照大神の次、素戔嗚尊の前に生まれたといわれています。	日本
486年	フランスで最も古い都市のひとつパリ北東のソワソンはローマ帝国時代には城塞都市でしたが、この年この地でフランク王国のクロヴィス1世とローマの將軍だったシアグリウスとの間で有名なソワソンの戦いが行われクロヴィス1世が勝利しメロヴィング朝の支配領域を拡大したといわれています	ヨーロッパ
485年	この年願宗天皇元年1月1日第23代願宗天皇が即位したといわれています。仁賢天皇の同母弟で、以前に清寧天皇に対し身分を明かした大功を理由に兄より皇位を譲られた(兄が皇太子に)といわれ、一時期兄弟が皇位の相譲をしていた間は飯豊青皇女が執政をしたといわれています。(約1年)	日本

484年	中国四大名刹の一つ南京にあります栖霞寺はこの年南齊の永明2年の創建といわれています。一時清の時代に起きた太平天国の乱により消失(1855年)しましたが1908年に再建された南京最大規模の寺です。因みに他の名刹は泰山の靈岩寺、天台の国清寺、湖北の玉泉寺といわれています。	中国
483年	この年5月11日東ローマ帝国皇帝ユスティニアヌス1世が生まれたといわれています。44歳で帝位につき「ローマ法大全」の編纂や旧西ローマ帝国の遺領回復などの功績で「大帝」と称されました。実は皇帝は気が弱く功績の陰には妻テオドラの叱咤激励があった逸話は有名となっています	ヨーロッパ
482年	中国南朝の齊を建国した初代皇帝高帝(蕭道成)がこの年亡くなったといわれています。蕭道成は宋の下級兵士から徐々に出世しやがて皇帝の廃立を決めるまでの権力を手に入れて、3年前に宋の順帝から禅譲を受けて齊を開きましたが、死後僅か20年(502年)で滅亡したといわれています	中国
481年	この年クロヴィス1世がフランク人を統一して初代国王となりフランク王国(メロヴィング朝)を建国したといわれています。その後も領土を拡張し270年続く王国の基礎を築きました。ただその為に晩年にはフランク人の小王を次々に姦計にかけそのほとんど全てを抹殺したともいわれています。	ヨーロッパ
480年	この年清寧天皇元年1月15日第22代天皇清寧天皇が即位したといわれています。御名は白髪皇子で雄略天皇の第三皇子。名の通り生来白髪であったといわれ、前年の雄略天皇崩御後に星川皇子が権勢を縦にしましたが大伴室屋・東漢直掬らにこれを殺させこの年正月に即位といわれています	日本
479年	この年雄略天皇23年、中国では南朝齊の建元元年高帝が王朝を新たに樹立したことに伴い、使者を送り倭王の武が鎮東大將軍(征東將軍)に任命されたといわれています。因みに倭の五王とは5世紀に南朝各国に朝貢して「倭国王」などに冊封された五人の王すなわち讚・珍・濟・興・武をいいます	日本
478年	「浦島太郎」のモデル丹後半島に居た浦嶋子がこの年雄略天皇22年に蓬萊山(竜宮城)へ出かけたといわれ、また3年滞在して300年後の世界に戻ったといわれています(書紀・丹後国風土記)、平安時代の帝王編年記・水鏡には何と淳和天皇2年(824年)に帰ってきたとの記録があります	日本
477年	京都市伏見区にあります羽東師(はづかし)神社はこの年雄略天皇21年に創建されたといわれています。土器を作る職人が住んで居たことからこの名になったといわれています。また後年菅原道真が太宰府に左遷されたとき当神社に参拝し振り返って別れの歌を詠んだことでも知られています	日本
476年	ローマ帝国は395年より東西に分裂していましたが、このうちの西ローマ帝国がこの年ゲルマン人の傭兵隊長オドアケルによって皇帝ロムルス・アウグストゥルスが廃位させられ滅亡したといわれています。因みに東ローマ帝国が滅亡したのは約1000年後の1453年のことです。	ヨーロッパ
475年	この年百済が高句麗に攻められ首都漢城が陥落し第21代蓋鹵(がいろ)王は捕えられ処刑されたといわれています。この後、子の文周王が逃亡先(新羅へ救援を求めに行ったとも)で即位し熊津(くまなり)に遷都したといわれています。このことをもって一旦百済は滅んだとの見方もあります	中国
474年	和歌山県東牟婁郡古座川町は歴史のある町で、特に同町の西川地区はこの年に物部氏に追われた朝日家がこの地に住み着いたのが始まりといわれています。さらに1224年に源氏村上清重が承久の変で追われてこの地に移り、村上一族と朝日家とが中心となって拓いてきたといわれています	日本
473年	この年グリケリウスが西ローマ帝国の皇帝に即位したといわれています。グリケリウスはブルグント族の力に即位したもののその力は弱く、翌年には東ローマ帝国レオ1世によって西ローマ帝国皇帝に指名されたネポスが討伐軍を率いて進軍してくると一戦も交えずに降伏したといわれています	ヨーロッパ
472年	中国南朝宋の第7代皇帝劉昱(後廢帝)がこの年父明帝の崩御により9歳で即位したといわれています。劉昱は幼い頃から残虐な性格で皇帝に即位した後も毎日のように殺人を好んだといわれ中国史上屈指の暴君の一人とされています。結局蕭道成により15歳で殺害されたといわれています	中国
471年	埼玉県行田市の埼玉古墳群にあります前方後円墳・稲荷山古墳から出土した国宝の金錯銘鉄剣はその銘文中の辛亥年からこの年に作られたものといわれています。同じく銘文中の「ワカタケル(獲加多支鹵)大王」は雄略天皇、作者は地元のヲワケの臣(乎獲居臣)ではないかといわれています	日本
470年	イラン中央部にありますヤズド州の州都ヤズドはイランにおいて古い歴史をもつ都市でゾロアスター教の文化遺産の中心地として知られています。郊外には沈黙の塔、また市中にはアーテシュガーフ(拝火神殿)があり、この神殿の火は何とこの年から連続して燃え続けているといわれています	中近東
469年	藤井寺市にあります辛国(からくに)神社はこの年雄略天皇13年の創建といわれています。この年にこの神社が存在する長野郷の前身である長野邑が、雄略天皇によって物部目連に下賜されたといわれ、物部氏の一族である韓国連がここを治めたことからこの神社名になったといわれています	日本
468年	七支刀は、物部氏の武器庫であったとされる奈良県天理市の石上神宮に六叉の銚として伝えられてきた鉄剣(国宝)で、その製造年については諸説ありこの年南宋の泰始4年に作られたのではないかとともいわれています。この刀は祭祀的な象徴として百済から贈られたものともいわれています。	日本
467年	日本三大桜の一つ根尾の淡墨(うすすみ)桜は、この年雄略天皇11年男大迹(おおど)王(継体天皇)により植えられたといわれています。(507年説あり)王は雄略天皇からの迫害を避けてこの地に隠棲し晴れてここを去るときに同年誕生した宣化天皇の産殿跡に植えたといわれています。因みに日本三大桜は、「山高の神代桜」(山梨県北杜市武川町山高)「根尾の淡墨桜」(岐阜県本巣市根尾板所)「三春の滝桜」(福島県田村郡三春町)をいい1922年(大正11年)10月に国の天然記念物に指定されました。	日本
466年	この年泰始2年南北朝時代宋の詩人鮑照(ほうしょう)が亡くなったといわれています。文帝の元嘉年間を代表する詩人として、同時期に活躍した謝靈運・顔延之とともに「元嘉三大家」といわれ、後に杜甫が李白の詩才を鮑照になぞらえて称えるなど唐代に大きな影響を与えたといわれています	中国
465年	この年中国北朝北魏の第5代皇帝文成帝が亡くなったといわれています。太武帝の皇太子であった拓跋晃の長男で、即位後は民力休養を第一に開墾殖産を奨励し、また国内の求心力を高める意味から仏教弾圧を廃止し、沙門の曇曜に命じて雲崗石窟の造営を始めさせたことでも知られています	中国
464年	兵庫県明石市魚住町にあります住吉神社はこの年雄略天皇8年の創建といわれています。摂津の国に祭られた住吉大神が「播磨国に渡り住みたい。藤の枝の流れ着いたところに我をまつれ」と言って、藤の枝を海に浮かべたところ、ここ魚住に流れ着いたのが始まりといわれています。	日本
463年	この年雄略天皇7年吉備氏の乱があったといわれています。これは吉備田狭(たさ)が新羅と結託して朝廷に起こした反乱で、きっかけは田狭が朝廷で妻の稚媛を自慢、それを聞いた雄略天皇が、田狭が任那に出兵中に稚媛を奪ったためだともいわれています。因みに乱は失敗、田狭は生き残りしました	日本
462年	この年劉宋の大明6年祖沖之によって太陰太陽暦の暦法「大明暦」が編纂されたといわれています。従来の章法では200年に1日の遅れがでるとしてこれを改め391年に144の閏月を置く破章法を採用、これは南宋の慶元5年(1199年)施行の統天暦まで最も精確な数値といわれています	中国
461年	この年8月7日西ローマ帝国皇帝マヨリアヌスが亡くなったといわれています。皇帝はリキメロスの傀儡と目されたものの行政改革の実施や西ゴート族の侵略撃退等一定の成果を上げましたが、結局兵士の反乱により殺害され帝国は再建への最後の皇帝を失うこととなったといわれています。	ヨーロッパ
460年	参道が海に向かってることから「土佐の宮島」ともいわれています高知県須崎市の鳴無神社(おとなし)神社はこの年雄略天皇4年の創建といわれています。葛城山に居た一言主命が雄略天皇と争い船を出して逃れこの年の大晦日この地に流れ着き神社を造営したのが始まりといわれています	日本
459年	神奈川県藤沢市打戻にあります宇都母知(うちもち)神社は、創立年代は不詳ですが日本総国風土記によるとこの年雄略天皇3年に、稚産霊神(くわむすびのかみ)を祭神として官祭としての祭祀が行われたといわれています。養蚕の神として祀られていて、渡来人との関係があったといわれています	日本
458年	東京の湯島天神(正式には湯島天満宮)はその昔湯島神社といいこの年雄略天皇2年勅命によって天之手力雄命(あめのたちからのおのみこと)を祀って創建されたといわれています。その後正平10年(1355年)に郷民が菅原道真公を慕って北野天満宮から勧請して合祀して今日に至っています	日本
457年	かつて鎮守府將軍源義家が征東の際参拝し武運長久を祈り自筆の物を奉ったことで知られています多賀神社(宮城県仙台市)でこの年に圭田五十八束を賜り御祭式が行われたといわれています。因みに創建は景行天皇40年(西暦111年)に日本武尊がこの地に勧請したのが始まりといわれています	日本
456年	この年安康天皇3年8月9日第20代安康天皇が眉輪王(まよわのおおきみ)により殺されたといわれています。王は父の大草香皇子が罪無くして安康天皇に誅殺されたことを知り熟睡中の天皇を刺殺しましたが(眉輪王の変)その後大泊瀬皇子(後の雄略天皇)に攻められ殺されたといわれています	日本
455年	この年3月16日西ローマ帝国皇帝ヴァレンティニアヌス3世が暗殺されたといわれています。治世中には帝国の解体が際立ちアフリカ州、ブリタニア、イスパニアとガリアの大部分を失いまたシチリア島や地中海西岸掠奪といった惨状で残存する属州の忠誠心も悪化していったといわれています	ヨーロッパ
454年	この年允恭天皇42年1月14日第19代允恭天皇が亡くなったといわれています。その後皇太子の木梨輕皇子と弟の穴穂皇子が対立。輕皇子は穴穂皇子を討ち殺そうとして兵を集めるが群臣が離反して自殺したともいわれ穴穂皇子は12月14日に第20代安康天皇として即位したといわれています	日本
453年	かつてロシア・東欧・ドイツを結ぶ大帝國を築き上げたフン族の王アッティラがこの年亡くなったといわれています。ローマ帝政末期のキリスト教信者から「神の災い」「神の鞭」と恐れられましたが自らの婚礼の席で急死し、死後は息子たちの間の内紛により帝国は瓦解したといわれています。	ヨーロッパ
452年	ゴンドラとシェークスピアの「ヴェニスの商人」で有名なヴェネツィアはこの年に作られたといわれています。イタリアの北東ベネト地方に住む人々は、押し寄せるフン族から逃れるために当地へ避難、足場が悪い湿地帯のため侵入者は追って来られず以後ここを苦勞して開拓したといわれています	ヨーロッパ
451年	この年倭王は宋の皇帝より「使持節、都督倭・新羅・任那・加羅・秦韓・慕韓六国諸軍事、安東大將軍、倭国王」に任じられたといわれています。(宋書)「使持節、都督諸軍事」は独断で処刑等を行える権限で加羅六国についての承認を意味しこれは高句麗への対抗策ではないかともいわれています	日本
450年	この年允恭天皇39年第26代継体天皇が生まれたといわれています。同天皇は応神天皇5世の子孫といわれ父は彦主人王、近江国高嶋郷三尾野(滋賀県高島市)で誕生したが、幼い時に父を亡くしたため、母の故郷である越前国高向(福井県坂井市丸岡町高椋)で育てられていたといわれています	日本

449年	この年ゲルマン民族の部族アングル、サクソン、ジュート族がドイツ北部からそれまでケルト人の住んでいたブリテン島に侵入し定着したといわれています。これがアングロサクソン族の起源といわれ、また同時に英語がヨーロッパ大陸のゲルマン語から分かれた起源といわれています。	ヨーロッパ
448年	道教を集大成したことで知られている中国北魏の寇謙之がこの年亡くなったといわれています。若いときから修行し華山・嵩山での修行中に道教の神太上老君が降臨し天師の位を授けられたといわれ、やがて組織体系を確立し以後の王朝でも国教に準ずる扱いを受けることになったといわれています	中国
447年	キリスト教の伝説を一つご紹介！251年にローマ皇帝デシウスの命令で、キリスト教を信仰する7人の兄弟をエフェス(トルコのセルチュク)の洞穴の中に生き埋めにしました。ところが何と196年後のこの年6月27日、偶然この洞穴の壁が開き、彼らは目覚めて外に出てきたといわれています	ヨーロッパ
446年	中国で仏教を弾圧した事件の中で規模も大きくまた後世への影響力も大きかった4度の廃仏事件を4人の皇帝の廟号や諡号をとって「三武一宗の廃仏」と呼んでますが、この年北朝北魏第3代皇帝太武帝により第一回目の廃仏(寺院中より武器の大量発見がきっかけ)が行われたといわれています	中国
445年	中国南朝宋の政治家・文学者・歴史家の范曄がこの年亡くなったといわれています。若くして学問を好み経史に広く通じ文章に巧みで音律にも通じていたといわれ、宣城太守に左遷されているときにそれまでの史家たちが編纂した『後漢書』の記述を整理し現存する『後漢書』としたといわれています	中国
444年	この年允恭天皇33年第22代清寧天皇が生まれたといわれています。御名は白髪皇子。雄略天皇の第三皇子で母は葛城韓媛。御名の「白髪皇子」の通り生来白髪であったためアルビノ(先天性白皮症)であったとみられ、父帝の雄略天皇はそこに霊異を感じて皇太子にしたといわれています。	日本
443年	隅田八幡神社(すだはちまん・和歌山県橋本市)が所蔵する銅鏡(人物画像鏡・国宝)はこの年允恭天皇32年に製作されたといわれています。鏡背の48字の金石文は、日本古代史、考古学、日本語史上の貴重な資料といわれています。因みに文中の癸未年の解釈を巡って503年説もあります	日本
442年	この年アイルランドのアイルック王国の王イオガーン・マック・ネイルが聖パトリキウスにより洗礼を受け、アイルランド初のキリスト教徒の国王になったといわれています。因みにパトリキウスは、アイルランドにキリスト教を広めた司教で守護聖人「アイルランドの使徒」とも呼ばれました。	ヨーロッパ
441年	中国南朝を代表する文学者・政治家であります沈約がこの年生まれたといわれています。沈約は幼少より学問に精励し学識を蓄え、宋・齊・梁の3朝に仕えました。特に南齊の竟陵王蕭子良の招きに応じたときはその文学サロンで重きをなしたといわれ「竟陵八友」の一人に数えられています。	中国
440年	この年允恭天皇29年飯豊青皇女(いとよあおのひめみこ)が生まれたといわれています。履中天皇の皇女または市辺押磐皇子の王女ではないかといわれ、第22代清寧天皇の崩御後に女帝の先駆的存在として第23代顕宗天皇即位までの間一時政を執ったとされ、飯豊天皇とも呼ばれています。	日本
439年	この年北魏が北涼を滅ぼし華北を統一したといわれています。これにより五胡十六国時代が終わり、江南地方の漢民族による南朝と華北の鮮卑族による北朝が併存する状態のいわゆる南北朝時代が始まりました。因みに終わりは一般的に589年に隋が南朝の陳を滅ぼし統一したときといわれています	中国
438年	この年允恭天皇27年、宋書(倭国伝)によれば倭王讃が死に弟珍が立って宋に朝献し自ら「使持節都督倭・百濟・新羅・任那・秦韓・慕韓六国諸軍事安東大將軍倭国王」と称し同年4月に宋の文帝により正式に任命されたといわれています。因みに倭の五王とは讃、珍、済、興、武をいいます。	日本
437年	エジプトのプトレマイオス時代に建てられ「ナイル川の真珠」とも呼ばれる美しいイシス神殿ではこの年まで古代エジプトの伝統的な宗教が神官たちの手によって守られてきたといわれています。因みに同神殿はフィラエ神殿ともいわれアスワンハイダム建設で水没の恐れにより移転されています。	中近東
436年	東晋末から宋初頭にかけての武将である檀道濟がこの年その武名を恐れた文帝によって殺害されたといわれています。因みに「三十六計逃げるに如かず」の語源はこの檀道濟が実施した北伐に由来するもので、このとき宋軍は北魏の歴城に到達するも兵糧不足のため無事撤退した故事によるものです。	中国
435年	東ローマ帝国(ビザンツ帝国)ユスティニアヌス王朝の初代皇帝ユスティヌス1世がこの年生まれたといわれています。貧農から親衛隊に入隊その後将軍にそして先帝アナスタシウス1世に嗣子が無く後継者を指名せず死去したため元老院により83歳のときに皇帝として選出されたといわれています	ヨーロッパ
434年	中国南北朝時代に活躍した僧道生がこの年元嘉11年11月に亡くなったといわれています。伝説によれば虎丘寺の山川の石に涅槃経と闍提成仏の義を説くと石たちはみな顔上げて飛び上がり喜んだといわれています。道生の業績は計り知れず後に智顛が開いた天台宗にも影響を与えたといわれています	中国
433年	西ローマ帝国の軍人にして同帝国を滅ぼしたことで知られていますオドアケルがこの年生まれたといわれています。476年に西ローマ皇帝ロムルス・アウグストゥルスを廃し東ローマ帝国皇帝ゼノンへ西ローマ皇帝位を返上。自らはゼノンの代理としてイタリア王に即位したといわれています。	ヨーロッパ
432年	倭の記述があり古代日本の史料にもなっている後漢書東夷伝でも有名な後漢書はこの年范曄によって書かれたといわれています。同書は二十四史の一つで中国後漢朝について書かれた歴史書で本紀十巻列伝八十巻志三十巻の全百二十巻。ただし范曄が執筆したのは本紀と列伝のみといわれています	日本
431年	この年古代ローマ帝国の街エフェソス(現トルコ領の小アジア)において三回目のキリスト教公会議「エフェソスの公会議」が行われたといわれています。この会議により聖母マリアは神の母でありそれを否定するネストリウス派は異端とされるなどいくつかの重要決定が下されたといわれています	ヨーロッパ
430年	古代キリスト教の神学者哲学者でラテン教父とよばれたアウグスティヌスがこの年8月28日に亡くなったといわれています。彼の理論家としての思想的影響力は絶大で、西洋思想全体に及んでいるといっても過言ではないといわれています。また知的財産の無償性を最初に唱えた人物でもあります。	ヨーロッパ
429年	この年元嘉6年裴松之が文帝の命により陳寿の『三国志』に「注」を付したといわれています。これは陳寿の文章の簡略すぎるのを補うために書かれたもので事実性はともかく読み物としては格段に面白くなりそれが講釈師の話の種になりその後『三国志演義』誕生につながったともいわれています	中国
428年	五胡十六国時代の西秦の第3代王乞伏熾磐(きつぶくしばん)がこの年亡くなったといわれています。この時代は中国の時代区分の一つで304年の漢(前趙)の興起から439年北魏による華北統一までを指します。五胡とは匈奴・鮮卑・羯・氐・羌のことで十六国は実際には16を超えています	中国
427年	インド仏教の最重要拠点で世界最古の大学の一つナーランダ大学がこの年グプタ朝クマラグプタ1世によって建てられたといわれています。ナランダは「蓮のある場所の意で」知恵を授ける場所」と解釈されています。なお1193年にトルコイスラム人の侵略により大学は破壊されました	中近東
426年	マヤ遺跡の一つコパン遺跡で知られていますコパン王朝はこの年ヤシュ・クック・モが初代王となって始まったといわれています。コパンはヒスイなどに恵まれたモタグア川利用の交易に支えられて発展し、695年即位の第13代王(通称18ウサギ王)の時代に最盛期を迎えたといわれています	その他
425年	宋書倭国伝によればこの年元嘉2年に倭王讃が司馬の曹達を遣わして宋の文帝に貢物を献じたといわれています。因みに讃の比定説としましては、『古事記』の没年干支によった仁徳天皇説、また『日本書紀』などの天皇系譜からの履中天皇説さらには応神天皇説などがありますが不確定です。	中国
424年	南朝宋の2代皇帝少帝(劉義符)がこの年退位後まもなく殺害されて亡くなったといわれています。少帝は422年武帝の崩御にともない即位したものの朝政に不得手でまた武帝の臣下徐羨之らが後見としての権力に固執しわずか2年で弟の劉義隆(文帝)に交代させられたといわれています。	中国
423年	西ローマ帝国最初皇帝ホノリウスがこの年8月15日に亡くなったといわれています。10歳の時に父テオドシウス1世が死去遺言により兄アルカディウスが帝国領の東半分(東ローマ帝国)を、ホノリウスが帝国領の西半分(西ローマ帝国)をそれぞれ分割統治することになったといわれています。	ヨーロッパ
422年	南朝宋の初代皇帝劉裕(武帝)がこの年60歳で亡くなったといわれています。420年に東晋最後の皇帝恭帝から禪譲を受けて即位し後顧の憂いを断つため恭帝及び東晋の皇室一族を殺戮したといわれています。因みに禪譲後に旧皇帝を殺すようになったのはこの劉裕が初めてといわれています。	中国
421年	モルモン教はジョセフ・スミス・ジュニアによって創始されますが、若いとき森の中でキリストに会いさらに予言者モロナイの導きにより「イスラエルの民がアメリカ大陸に渡りこの年にクモラの丘に埋めた」黄金の板を発見、これを解読して「モルモン経典」としたのが始まりといわれています。	その他